

DS-860

ユーザーズガイド

商標について

- EPSON および EXCEED YOUR VISION はセイコーエプソン株式会社の登録商標です。
- Microsoft、Windows、Windows Server、Windows Vista、SharePoint は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。
- Intel、Intel Core は、米国およびその他の国における Intel Corporation の商標です。
- Adobe、Adobe Acrobat は Adobe Systems Incorporated（アドビシステムズ社）の登録商標です。
- EPSON Scan is based in part on the work of the Independent JPEG Group.
- libtiff
Copyright (c) 1988-1997 Sam Leffler
Copyright (c) 1991-1997 Silicon Graphics, Inc.

Permission to use, copy, modify, distribute, and sell this software and its documentation for any purpose is hereby granted without fee, provided that (i) the above copyright notices and this permission notice appear in all copies of the software and related documentation, and (ii) the names of Sam Leffler and Silicon Graphics may not be used in any advertising or publicity relating to the software without the specific, prior written permission of Sam Leffler and Silicon Graphics.

THE SOFTWARE IS PROVIDED "AS-IS" AND WITHOUT WARRANTY OF ANY KIND, EXPRESS, IMPLIED OR OTHERWISE, INCLUDING WITHOUT LIMITATION, ANY WARRANTY OF MERCHANTABILITY OR FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE.

IN NO EVENT SHALL SAM LEFFLER OR SILICON GRAPHICS BE LIABLE FOR ANY SPECIAL, INCIDENTAL, INDIRECT OR CONSEQUENTIAL DAMAGES OF ANY KIND, OR ANY DAMAGES WHATSOEVER RESULTING FROM LOSS OF USE, DATA OR PROFITS, WHETHER OR NOT ADVISED OF THE POSSIBILITY OF DAMAGE, AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, ARISING OUT OF OR IN CONNECTION WITH THE USE OR PERFORMANCE OF THIS SOFTWARE.

• libjpeg-turbo

Copyright (C) 1991-2012 Thomas G. Lane, Guido Vollbeding
Copyright (C) 1999-2006 MIYASAKA Masaru
Copyright (C) 2009 Pierre Ossman for Cendio AB
Copyright (C) 2009-2013 D. R. Commander
Copyright (C) 2009-2011 Nokia Corporation and/or its subsidiary(-ies)

Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification, are permitted provided that the following conditions are met:

- Redistributions of source code must retain the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer.
- Redistributions in binary form must reproduce the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer in the documentation and/or other materials provided with the distribution.
- Neither the name of the libjpeg-turbo Project nor the names of its contributors may be used to endorse or promote products derived from this software without specific prior written permission.

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE COPYRIGHT HOLDERS AND CONTRIBUTORS "AS IS", AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE COPYRIGHT HOLDERS OR CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

- その他の製品名は各社の商標または登録商標です。

オープンソースソフトウェアのライセンス契約について

本製品は当社が権利を有するソフトウェアのほかにオープンソースソフトウェアを利用しています。本製品に利用にされているオープンソースソフトウェアに関する情報は下記の通りです。

1) 当社は、GNU GPL の適用対象となるオープンソースソフトウェアを著作権者から提示されたライセンス契約の条件に従い、本製品に利用しています。

なお、本製品に含まれるオープンソースソフトウェアはその性格上、当該オープンソースソフトウェア自体の保証はありませんが、本製品の不具合（当該オープンソースソフトウェアに起因する不具合も含みます）に関する当社の保証の条件（保証書に記載）に影響はありません。

2) 当社は、本製品に含まれる GNU GPL の適用対象となるオープンソースソフトウェアについて、GNU GPL のライセンス契約に基づきソースコードを開示しています。当該オープンソースソフトウェアの複製、改変、頒布を希望される方は、エプソンインフォメーションセンター（スキャナー）にお問い合わせください。ソースコードの開示期間は、本製品の販売終了後 5 年間とさせていただきます。なお、当該オープンソースソフトウェアを複製、改変、頒布する場合は GNU GPL のライセンス契約の条件に従ってください。

3) 当該オープンソースソフトウェアは現状有姿のまま提供されるものとし、如何なる種類の保証も提供されません。ここでいう保証とは、商品化、商業可能性および使用目的についての適切性ならびに第三者の権利（許権、著作権、営業秘密を含むがこれに限定されない）を侵害していないことに関する保証をいいますが、これに限定されるものではありません。

4) ライセンスの契約書全文はソフトウェアディスクの [Manual] - [OSS.pdf] に記載されています。

もくじ

商標について	2
--------------	---

ご注意	6
-----------	---

ご注意	6
-----------	---

本製品の不具合に起因する付随的損害	6
本製品の使用限定	6
本製品を日本国外へ持ち出す場合の注意	6
複製が禁止されている印刷物	6
著作権	7
電源高調波	7
電波障害自主規制	7
瞬時電圧低下	7
消耗品の廃棄について	7
表記について	7
記号について	8
掲載画面について	8
ご注意	8

各部の名称	9
-------------	---

本体	9
ステータスランプとディスプレイ	10
ステータスランプ	10
ディスプレイ	11
ボタン	11
分離切替レバー	12

原稿のセット方法	13
----------------	----

原稿のセット方法	13
対応用紙	13
異なるサイズの用紙のセット	14
原稿のセット手順	14
カードのセット方法	17
特殊な原稿のセット方法	21

基本的なスキャン	25
----------------	----

ボタンからのスキャン	25
------------------	----

Document Capture Pro を使用したスキャン	25
EPSON Scan を使用したスキャン	26

いろいろなスキャン	28
-----------------	----

SharePoint またはクラウドサービスへのスキャン	28
複数の文書を別のファイルにスキャン	28
スキャン設定の割り当て	29
貼り合わせ画像	30
スキャンされた画像の調整	31

ソフトウェアのご案内	33
------------------	----

Document Capture Pro	33
起動方法	33
ヘルプの起動方法	33
EPSON Scan ドライバー	33
起動方法	33
ヘルプの起動方法	33
その他のスキャンソフトウェア	33
ソフトウェアの確認とインストール	34
コンピューターにインストールされているソフトウェアの確認	34
ソフトウェアのアンインストール	34

メンテナンス	36
--------------	----

スキャナーのお手入れ	36
スキャナー内部のお手入れ	36
給紙ローラーキットの交換	38
節電機能	45
スキャナーの輸送	46
セキュリティスロットを使用する場合	47
ファームウェアの更新	47

トラブル解決 48

ステータスランプに表示されるトラブル	48
スキャンを開始するときのトラブル	48
ボタンの使い方	48
ネットワークインターフェイスユニットの使い方	49
Document Capture Pro のブロックを解除する方法	49
EPSON Scan ドライバー以外のスキャンソフトウェアを使うとき	50
給紙に関するトラブル	50
用紙が汚れる	50
複数枚の用紙が給紙される	50
重送検知エラーになる	50
原稿が詰まった	51
スキャン時間に関するトラブル	53
スキャンされた画像に関するトラブル	53
スキャンの品質が良くない	53
意図した領域がスキャンできない	54
すべての対処法を試しても解決できないトラブル	54

サービスサポートのご案内 55

サービスサポートのご案内	55
エプソンサービスパック	55
保守サービスのご案内	55
保守サービスの種類	56
本製品に関するお問い合わせ先	57

仕様 58

システム条件	58
スキャナー仕様	58
基本仕様	58
本体仕様	59
電気仕様	59
環境条件	59
インターフェイス仕様	60

ご注意

ご注意

本製品の不具合に起因する付随的損害

万一、本製品（添付のソフトウェア等も含みます）の不具合によって所期の結果が得られなかったとしても、そのことから生じた付随的な損害（本製品を使用するために要した諸費用、および本製品を使用することにより得られたであろう利益の損失等）は、補償致しかねます。

本製品の使用限定

本製品を航空機・列車・船舶・自動車などの運行に直接関わる装置・防災防犯装置・各種安全装置など機能・精度などにおいて高い信頼性・安全性が必要とされる用途に使用される場合は、これらのシステム全体の信頼性および安全維持のためにフェールセーフ設計や冗長設計の措置を講じるなど、システム全体の安全設計にご配慮いただいた上で当社製品をご使用いただくようお願いいたします。本製品は、航空宇宙機器、幹線通信機器、原子力制御機器、医療機器など、極めて高い信頼性・安全性が必要とされる用途への使用を意図しておりませんので、これらの用途には本製品の適合性をお客様において十分で確認の上、ご判断ください。

本製品を日本国外へ持ち出す場合の注意

本製品（ソフトウェアを含む）は日本国内仕様のため、本製品の修理・保守サービスおよび技術サポートなどの対応は、日本国外ではお受けできませんのでご了承ください。また、日本国外ではその国の法律または規制により、本製品を使用できないことがあります。このような国では、本製品を運用した結果罰せられることがあります。当社といたしましては一切責任を負いかねますのでご了承ください。

複製が禁止されている印刷物

紙幣、有価証券などをプリンターで印刷すると、その印刷物の使用如何に係わらず、法律に違反し、罰せられます。

（関連法律）刑法第 148 条、第 149 条、第 162 条 通貨及証券模造取締法第 1 条、第 2 条 など

以下の行為は、法律により禁止されています。

- 紙幣、貨幣、政府発行の有価証券、国債証券、地方証券を複製すること（見本印があっても不可）
- 日本国外で流通する紙幣、貨幣、証券類を複製すること
- 政府の模造許可を得ずに未使用郵便切手、郵便はがきなどを複製すること
- 政府発行の印紙、法令などで規定されている証紙類を複製すること

次のものは、複製するにあたり注意が必要です。

- 民間発行の有価証券（株券、手形、小切手など）、定期券、回数券など
- パスポート、免許証、車検証、身分証明書、通行券、食券、切符など

著作権

写真・書籍・地図・図面・絵画・版画・音楽・映画・プログラムなどの著作権物は、個人（家庭内その他これに準ずる限られた範囲内）で使用するために複製する以外は著作権者の承認が必要です。

電源高調波

この装置は、高調波電流規格 JIS C 61000-3-2 に適合しています。

電波障害自主規制

この装置は、クラス B 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。マニュアルに従って正しい取り扱いをしてください。

瞬時電圧低下

本装置は、落雷等による電源の瞬時電圧低下に対し不都合が生じることがあります。電源の瞬時電圧低下対策としては、交流無停電電源装置等を使用されることをお勧めします。（社団法人 電子情報技術産業協会（社団法人 日本電子工業振興協会）のパーソナルコンピュータの瞬時電圧低下対策ガイドラインに基づく表示）

消耗品の廃棄について

交換後の給紙ローラーと分離ローラーは、必ず法令や地域の条例、自治体の指示に従って廃棄してください。分解はしないでください。

表記について

- Microsoft® Windows® XP operating system 日本語版
- Microsoft® Windows® XP Professional x64 Edition operating system 日本語版
- Microsoft® Windows Vista® operating system 日本語版
- Microsoft® Windows® 7 operating system 日本語版
- Microsoft® Windows® 8 operating system 日本語版
- Microsoft® Windows® 8.1 operating system 日本語版
- Microsoft® Windows Server® 2003 operating system 日本語版
- Microsoft® Windows Server® 2008 operating system 日本語版
- Microsoft® Windows Server® 2008 R2 operating system 日本語版
- Microsoft® Windows Server® 2012 operating system 日本語版

本書では、上記の OS（オペレーティングシステム）をそれぞれ「Windows XP」「Windows Vista」「Windows 7」「Windows 8」「Windows 8.1」「Windows Server 2003」「Windows Server 2008」「Windows Server 2008 R2」「Windows Server 2012」と表記しています。また、これらの総称として「Windows」を使用しています。

記号について

	ご使用上、必ずお守りいただきたいことを記載しています。この表示を無視して誤った取り扱いをすると、製品の故障や、動作不良の原因になる可能性があります。
	補足情報や制限事項、および知っておくと便利な情報を記載しています。

掲載画面について

本ガイドに掲載する画面は、特に指定のない限り以下の画面を使用しています。

Windows 7

ご注意

- 本書の内容の一部または全部を無断転載することを禁止します。
- 本書の内容は将来予告なしに変更することがあります。
- 本書の内容にご不明な点や誤り、記載漏れなど、お気付きの点がありましたら弊社までご連絡ください。
- 運用した結果の影響については前項に関わらず責任を負いかねますのでご了承ください。
- 本製品が、本書の記載に従わずに取り扱われたり、不適當に使用されたり、弊社および弊社指定以外の、第三者によって修理や変更されたことなどに起因して生じた障害等の責任は負いかねますのでご了承ください。

各部の名称

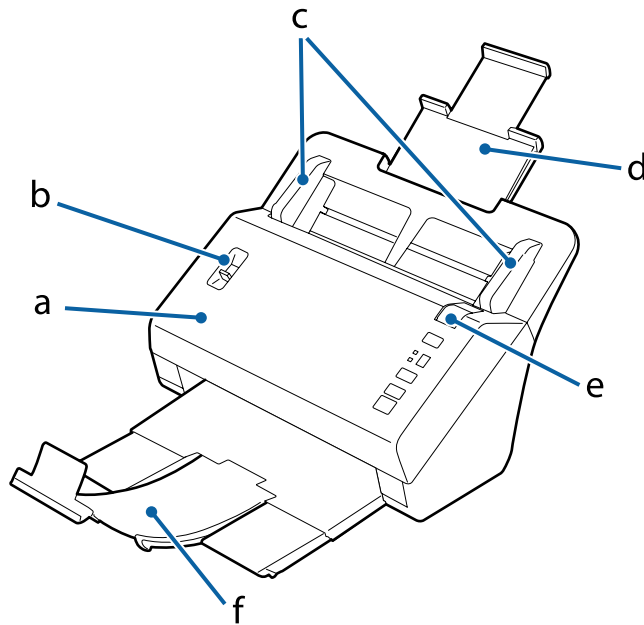
本体



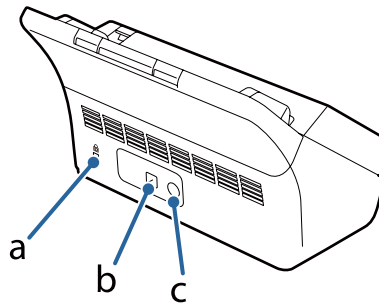
本製品に付属の部品を使用してください。



本製品を持ち運ぶときはスキャナー本体を持ち、給紙トレイ部は持たないでください。

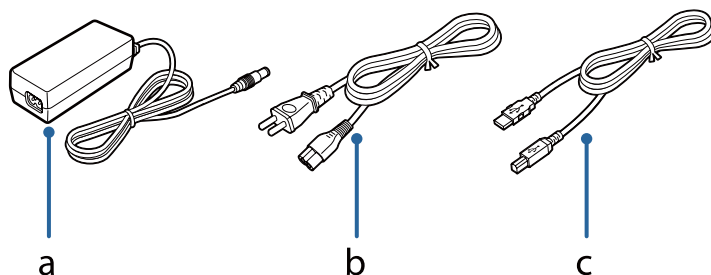


- a スキャナーカバー
- b 分離切替レバー
- c エッジガイド
- d 給紙トレイ
- e カバー開閉レバー
- f 排紙トレイ



各部の名称

- a セキュリテースロット
- b USB コネクター
- c 電源コネクター



- a 電源アダプター
- b 電源コード
- c USB ケーブル

参考

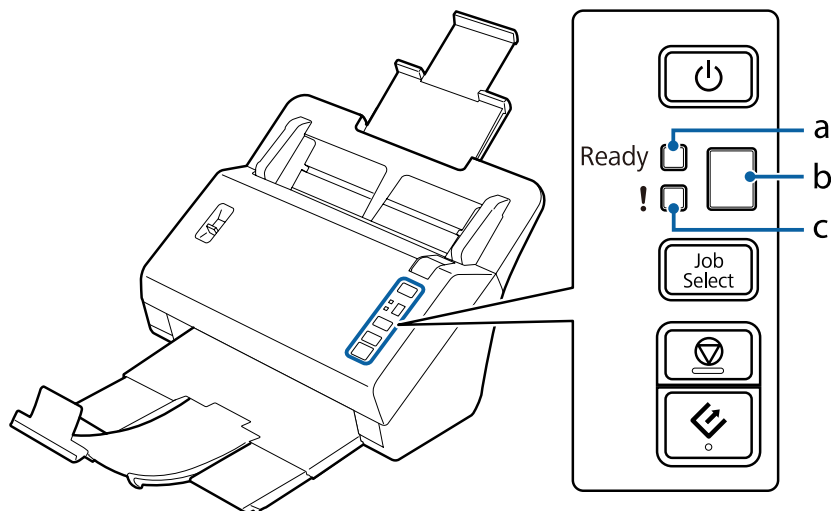
別売のネットワークインターフェイスユニット(DSBXNW1)を使うと、EPSON Scan でネットワーク接続したスキャナーを操作することができます。

ネットワークインターフェイスユニットのセットアップ方法はネットワークインターフェイスユニットの『ユーザーズガイド』をご覧ください。

『ユーザーズガイド』は、以下のホームページからダウンロードできます。

➔ <http://support.epson.net/netscan/>

ステータスランプとディスプレイ



- a Ready ランプ
- b ディスプレイ
- c エラーランプ

ステータスランプ

本製品の状態をステータスランプの表示で確認できます。

各部の名称

ランプ	表示	状態
Ready（青）	点灯	本製品はスキャン可能な状態です。
	点滅	本製品は初期化中またはスキャン中です。
Ready（青）またはエラー（オレンジ）	点滅（交互）	ファームウェア更新中です。
	点滅（同時）	致命的なエラーが発生しました。販売店にお問い合わせください。
エラー（オレンジ）	点灯	エラーが発生しました。 ➡ 「ステータスランプに表示されるトラブル」 48 ページ
Ready（青）またはエラー（オレンジ）	消灯	電源が入っていません。

ディスプレイ

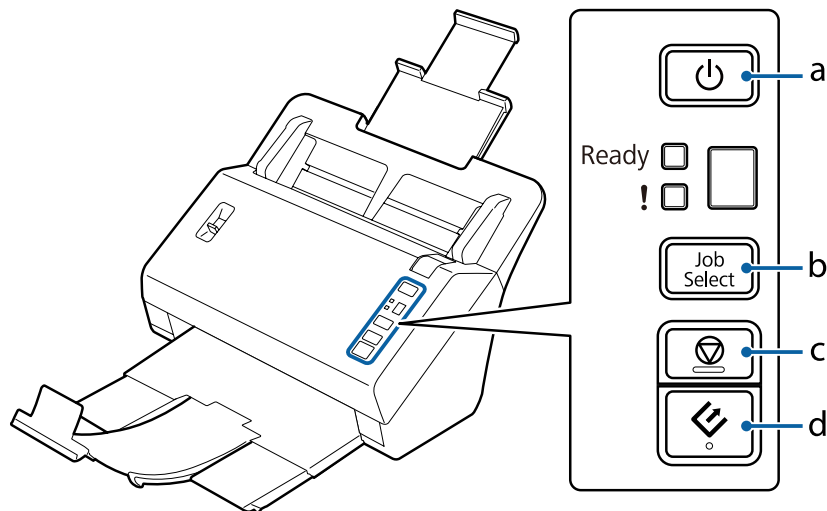
Document Capture Pro で割り当てられたジョブ番号を表示します。【Job Select】ボタンを使用して、開始したいジョブを選択できます。

➡ [「Document Capture Pro」 33 ページ](#)

ボタン

スキャン操作のボタンが4つあります。

これらのボタンを使う前に、必ずスキャンソフトウェアをインストールしてください。



a ㊤【電源】ボタン

b 【Job Select】ボタン

c ㊥【ストップ】ボタン

d ㊤【スタート】ボタン

ボタン	機能
㊤【電源】ボタン	一度押すと電源が入ります。 もう一度押すと電源が切れます。

各部の名称

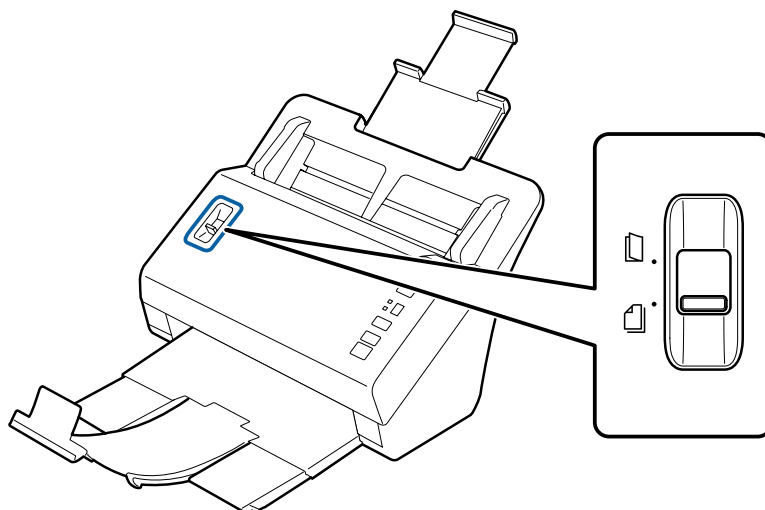
ボタン	機能
b 【Job Select】 ボタン	ディスプレイでジョブを選択します。Document Capture Pro で、このボタンにジョブを割り当てることができます。 ➡ 「Document Capture Pro」 33 ページ
Ⓢ 【ストップ】 ボタン	スキャンを中止します。
Ⓢ 【スタート】 ボタン	スキャンを開始します。

Document Capture Pro を使用して【Job Select】ボタンで選択できるジョブを変更できます。

➡ [「スキャン設定の割り当て」 29 ページ](#)

分離切替レバー

スキャンする原稿の種類によって、分離切替レバーの位置を変更してください。



	分離給紙	通常は、分離給紙をお使いください。複数枚の原稿は、1 枚ずつ給紙されます。 ➡ 「原稿のセット方法」 13 ページ このモードは、標準のプラスチックカードをスキャンするときにお使いください。エンボス（凹凸のある）カードはスキャンできません。 ➡ 「カードのセット方法」 17 ページ
	非分離給紙	このモードは、二つ折りの原稿、プラスチックカード（エンボスカード）、キャリアシートなどの特殊な原稿をスキャンするときにお使いください。原稿を分けずにスキャンします。 ➡ 「カードのセット方法」 17 ページ ➡ 「特殊な原稿のセット方法」 21 ページ

原稿のセット方法

原稿のセット方法

対応用紙

本製品にセットできる用紙は下表の通りです。

用紙サイズ名	サイズ	用紙厚	用紙種類	セット可能枚数
A4	210 × 297 mm	40～210 g/m ²	普通紙、上質紙、リサイクル紙	40 g/m ² :100 枚 80 g/m ² :80 枚 210 g/m ² :30 枚 (セット可能枚数は用紙種類によって異なります。)
レター	215.9 × 279.4 mm			
リーガル	215.9 × 355.6 mm			
B5	182 × 257 mm			
A5	148.5 × 210 mm			
B6	128 × 182 mm			
A6	105 × 148.5 mm			
B7 (横方向)	91 × 128 mm			
A7 (横方向)	74 × 105 mm			
B8 (横方向)	64 × 91 mm			
A8 (横方向)	52 × 74 mm	127～210 g/m ²	-	30 枚
ハガキ	100 × 148 mm	190 g/m ²		
名刺 (横)	-	210 g/m ²		

プラスチックカードのような特殊原稿のセット方法は、以下をご覧ください。

- ➡ [「カードのセット方法」17 ページ](#)
- ➡ [「特殊な原稿のセット方法」21 ページ](#)

以下の原稿はセットできません。

- 感熱紙
- コート紙
- 表面に凹凸のある原稿
- 写真
- インクが乾いていない原稿
- 破れ、しわや反り（カール）がある原稿
- ホチキスやクリップなどが付いた原稿（給紙装置が故障することがあります）
- 穴が空いている原稿（パンチ穴は含まず）
- 綴じのある原稿（製本物）
- 裏カーボンのある原稿

- 紙原稿でないもの（クリアファイルなど）
- 透明な原稿
- 光沢紙
- ノーカーボン紙
- 穴が空いている原稿
- ラベルやシールが貼られた原稿

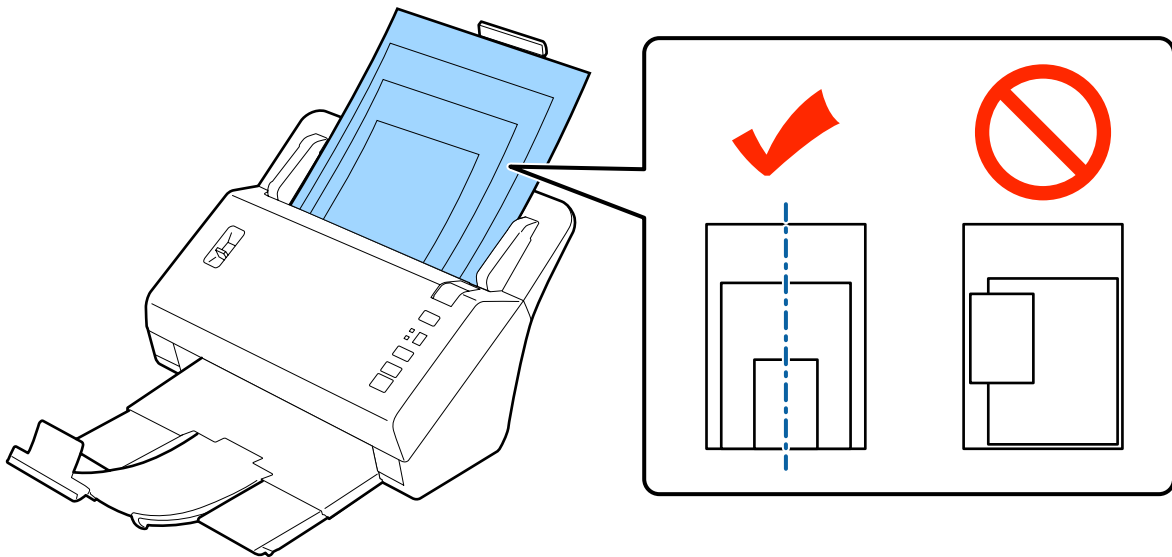
！重要

貴重な写真や原稿は、スキャナーに直接セットしないでください。給紙エラーによって、作品にしわが入ったり損傷したりすることがあります。このような原稿をスキャンするときは、キャリアシート（別売品）をお使いください。

異なるサイズの手紙のセット

異なるサイズの用紙を一緒にセットできます。異なるサイズの用紙を一緒にセットするときは、以下にご注意ください。

- 一緒にセットすることができる用紙のサイズは、A6 から A4（レターサイズ）までです。
- 大きい原稿から順番に下になるように給紙トレイにセットしてください。
- すべての用紙を中心に揃え、用紙の先端を揃えて丁寧に給紙トレイにセットしてください。

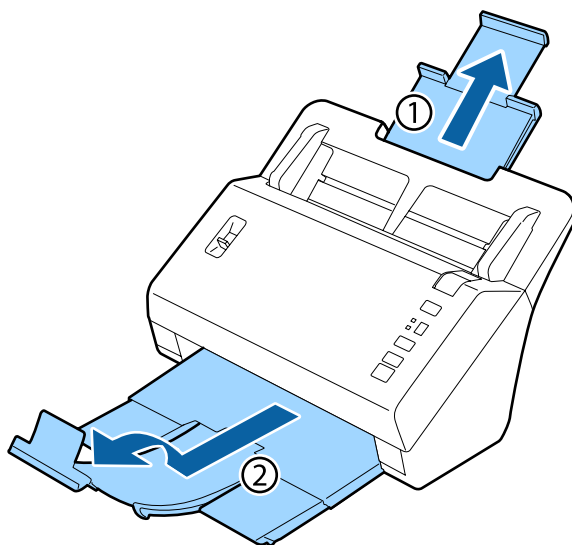


- エッジガイドは最大用紙幅に合わせてセットしてください。

原稿のセット手順

以下の手順で原稿をセットします。

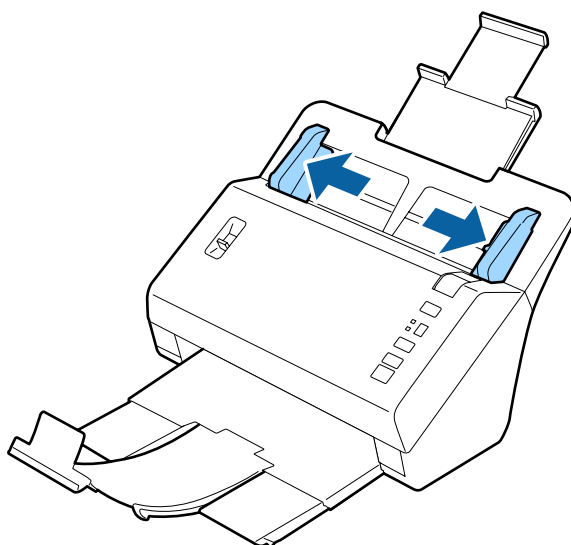
- 1** 給紙トレイを伸ばし、排紙トレイを引き出してから、ストッパーを起こします。



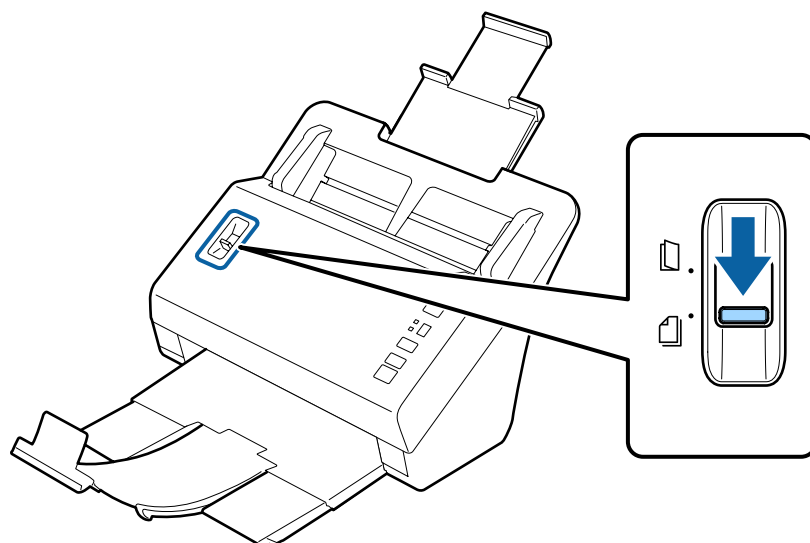
参考

- A6 以上の原稿をスキャンするときは、給紙トレイを最後まで引き伸ばしてください。
- A4 より大きいサイズの原稿をスキャンするときは、ストッパーを起こさないでください。
- 排紙トレイを引き出し、ストッパーを使ってスキャンする原稿のサイズに合わせてください。

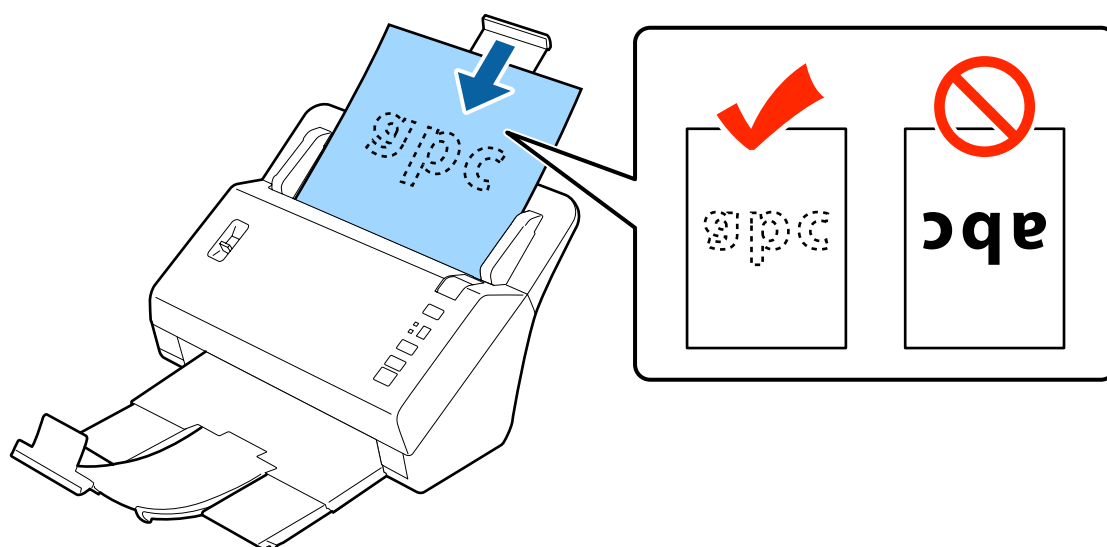
- 2** 給紙トレイのエッジガイドを端まで広げます。



- 3** 分離切替レバーが下がっていることを確認します。



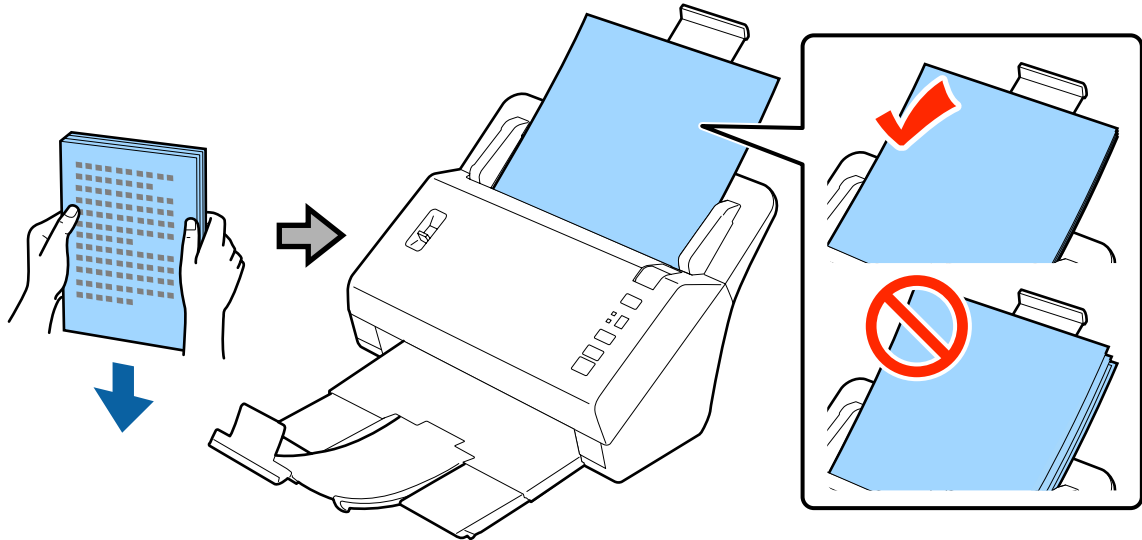
- 4** スキャンする面を下向きにして、原稿の上端を給紙口に向けてセットします。
突き当たるまで原稿を挿入してください。



原稿のセット方法

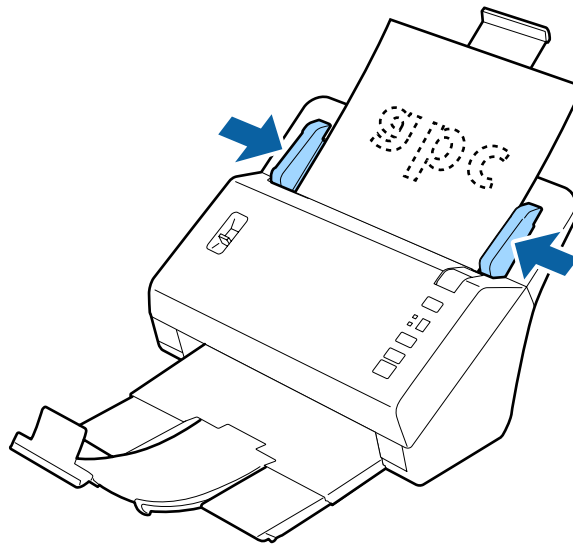
参考

- 名刺は横方向にセットしてください。
- 用紙の端を揃えてください。給紙不良になることがあります。



- 折り目のついた原稿は、折り目を伸ばしてからセットしてください。

5 エッジガイドを原稿に合わせます。



- ➡ 「Document Capture Pro を使用したスキャン」 25 ページ
- ➡ 「EPSON Scan を使用したスキャン」 26 ページ

カードのセット方法

参考

光沢のあるプラスチックカードは正常にスキャンできないことがあります。

原稿のセット方法

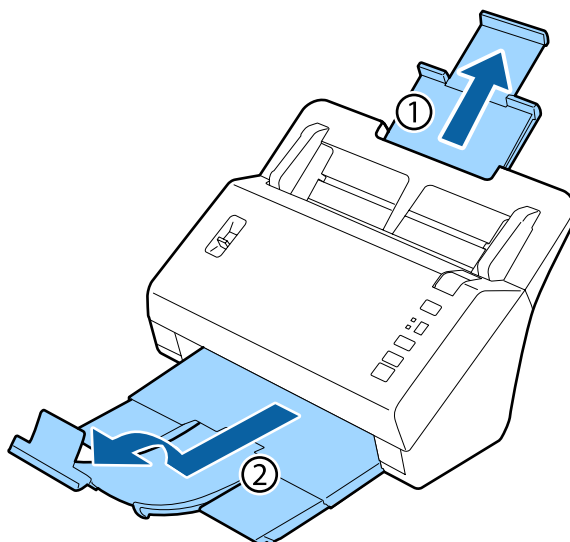
以下の仕様に合うプラスチックカードを本製品にセットしてください。

種類	プラスチックカード（エンボスカードを含む）*
サイズ	54 × 85.6 mm
セット可能枚数	標準カード:3 枚まで エンボス（凹凸のある）カード: 1
セット方向	横方向
カード厚	1.24 mm 以下（エンボスを含む）

* ISO7810 準拠

以下の手順でプラスチックカードをセットします。

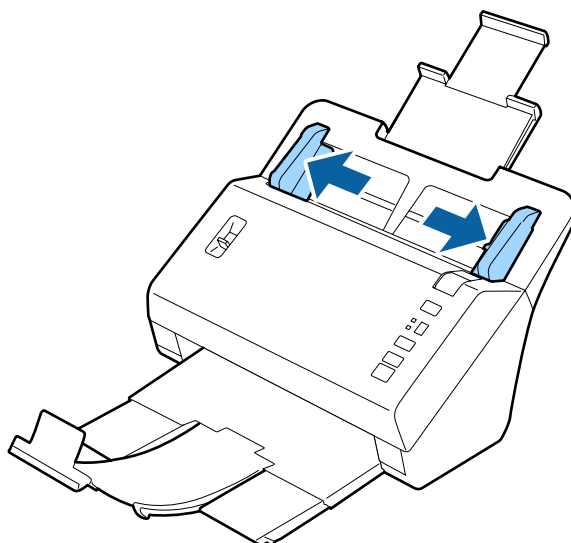
- 1 給紙トレイを伸ばし、排紙トレイを引き出してから、ストッパーを起こします。



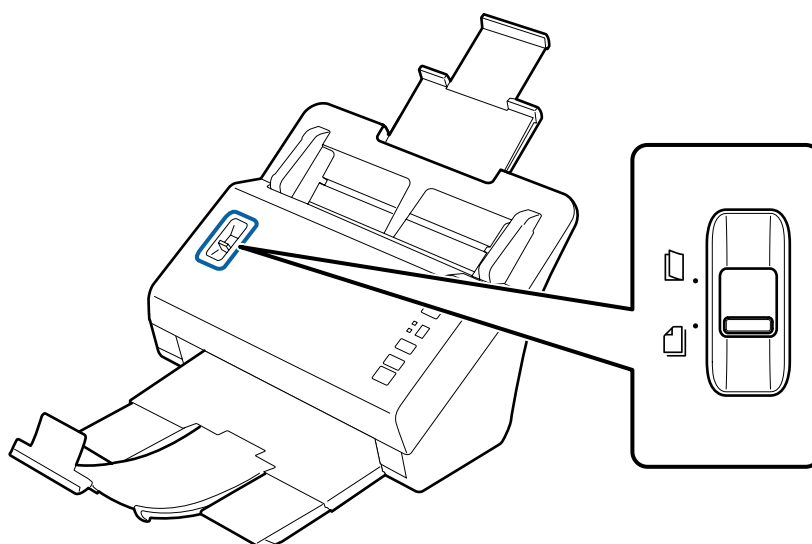
参考

排紙トレイを引き出し、ストッパーを使ってスキャンするカードのサイズに合わせてください。

- 2** 給紙トレイのエッジガイドを端まで広げます。

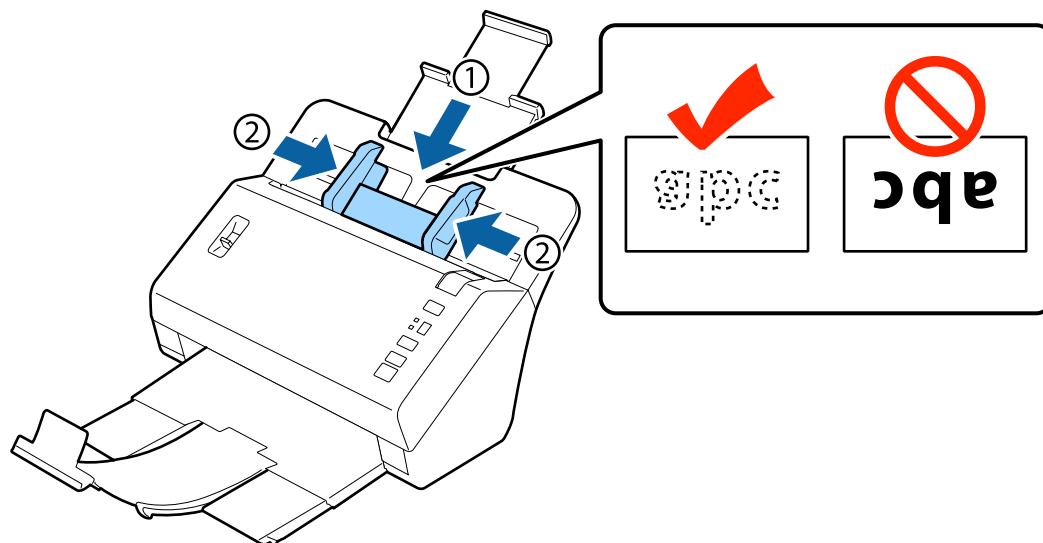


- 3** スキャンするカードの種類に合わせて、分離切替レバーの位置を変更してください。



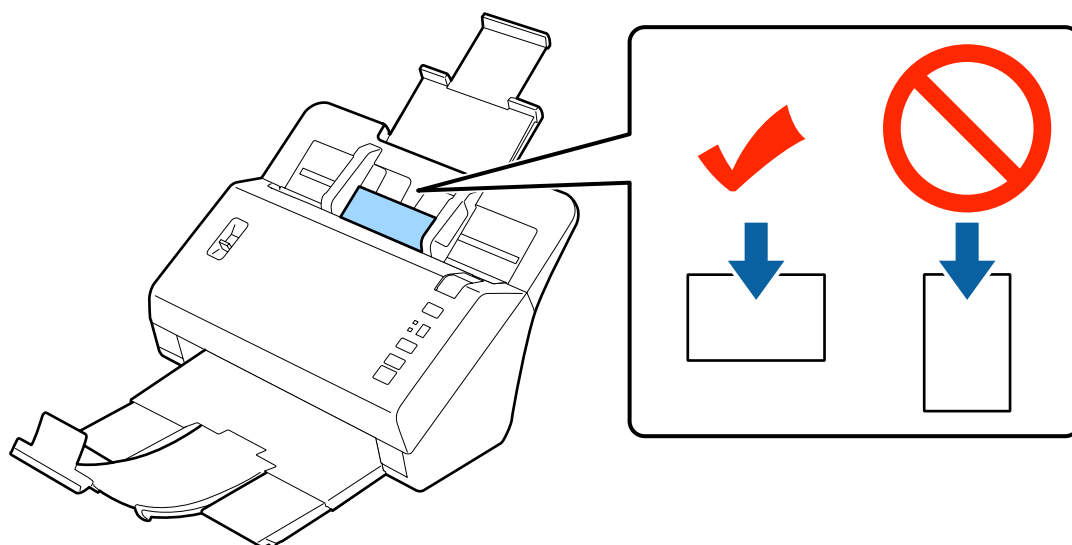
	標準カード（3 枚まで）
	エンボス（凹凸のある）カード（1 枚のみ）

- 4** スキャンする面を下向きにして、カードの上端を給紙口に向けてセットします。突き当たるまで挿入してください。エッジガイドをカードに合わせます。



！重要

- プラスチックカードは縦方向にセットしないでください。



- プラスチックカードをスキャンするときは、EPSON Scan で「重送検知」のチェックを外します。詳細は EPSON Scan のヘルプをご覧ください。
- カードによっては、まっすぐにスキャンされないなど、正常にスキャンできないことがあります。
➡ その場合は、サイズ設定で「自動検知」を選択し、EPSON Scan で「重送検知」のチェックを外してください。詳細は EPSON Scan のヘルプをご覧ください。

以上で終了です。原稿のスキャンについては、以下をご覧ください。

- ➡ [「Document Capture Pro を使用したスキャン」 25 ページ](#)
- ➡ [「EPSON Scan を使用したスキャン」 26 ページ](#)

スキャンが終了したら、分離切替レバーを下げます。

特殊な原稿のセット方法

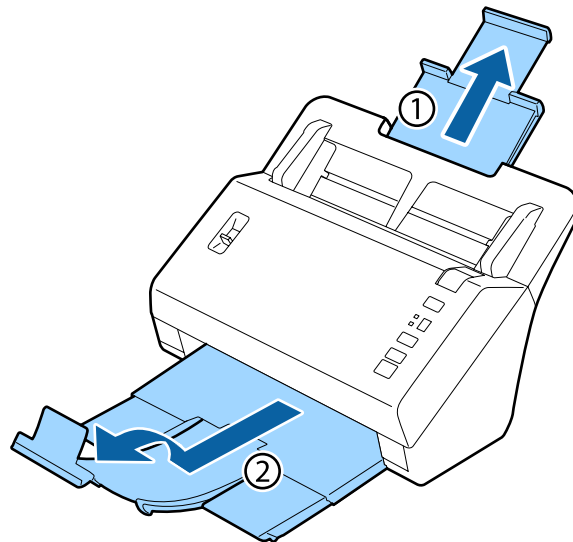
分離切替レバーを上げ、半分に折った用紙、封筒、定型外サイズの前稿をスキャンします。
対応の用紙種類とサイズは下表の通りです。

用紙種類	サイズ	用紙厚	セット可能枚数
普通紙、上質紙、リサイクル紙 (長尺紙)	幅: 50.8~215.9 mm 長さ: 355.6~3,048 mm	40~210 g/m ²	1 枚
普通紙、上質紙、リサイクル紙 (半分に折ったもの)	A6~A3	40~210 g/m ²	
封筒*	長形 2 号: 119 × 277 mm 長形 30 号: 92 × 235 mm 長形 3 号: 120 × 235 mm 長形 4 号: 90 × 205 mm 洋形 2 号: 114 × 162 mm 洋形 4 号: 105 × 235 mm 洋形 5 号: 95 × 217 mm 洋形 6 号: 98 × 190 mm 洋形 7 号: 92 × 165 mm	0.38 mm 以下	
キャリアシート (別売品)	A8~A4	0.3 mm 以下 (キャリアシートは含めず)	

* 特殊な形の封筒はセットできません。封筒の種類によって、正しく給紙されないことがあります。スキャンする前に確認してください。

以下の手順で原稿をセットします。

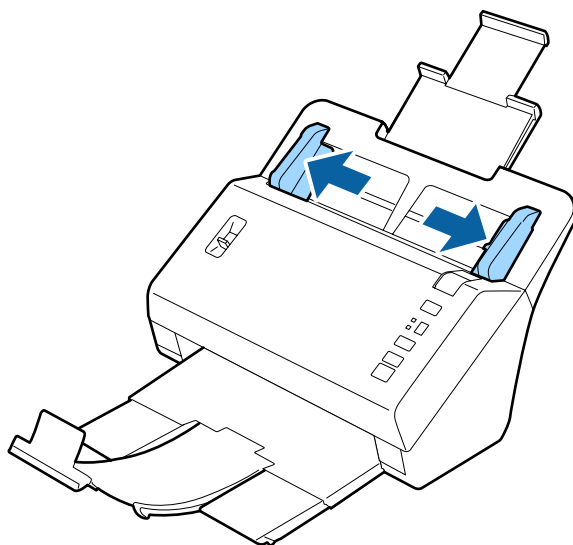
- 1 給紙トレイを伸ばし、排紙トレイを引き出してから、ストッパーを起こします。



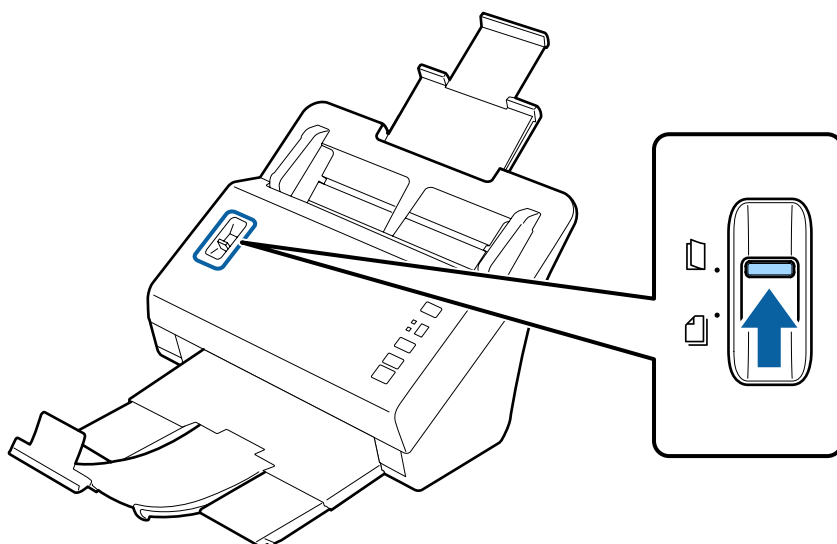
参考

- A6 以上の原稿をスキャンするときは、給紙トレイを最後まで引き伸ばしてください。
- A4 より大きいサイズの原稿をスキャンするときは、ストッパーを起こさないでください。
- 排紙トレイを引き出し、ストッパーを使ってスキャンする原稿のサイズに合わせてください。

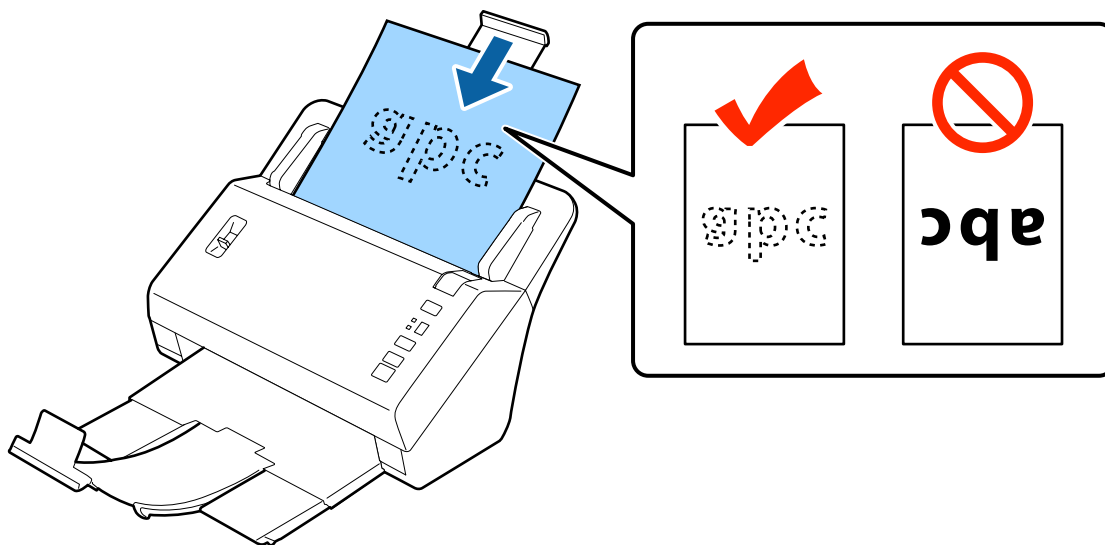
- 2** 給紙トレイのエッジガイドを端まで広げます。



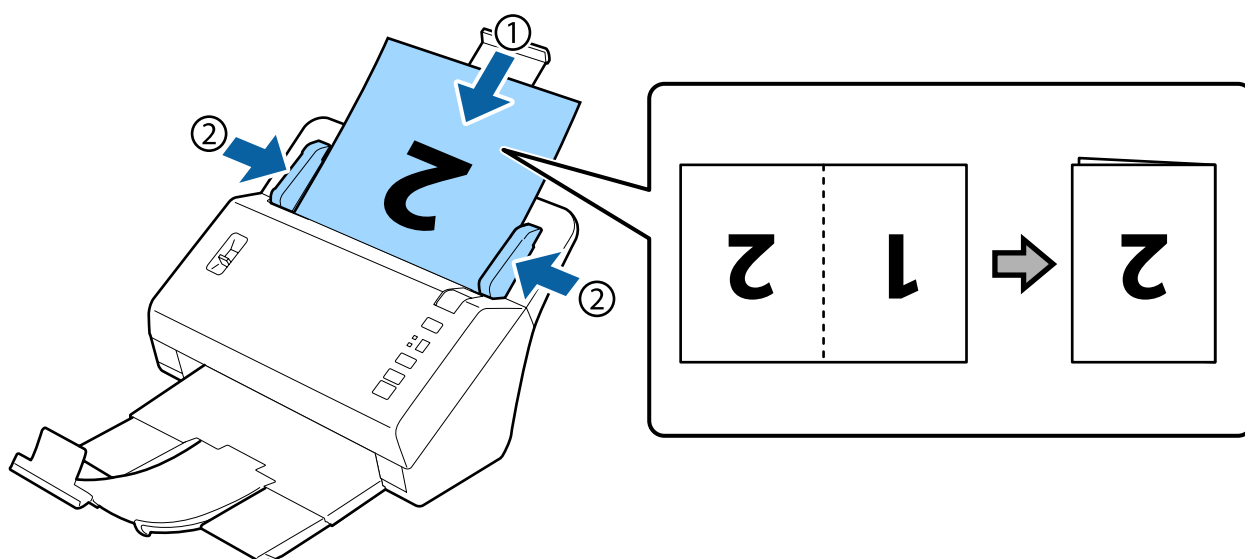
- 3** 分離切替レバーを上げます。



- 4** スキャンする面を下向きにして、原稿の上端を給紙口に向けてセットします。突き当たるまで原稿を挿入してください。

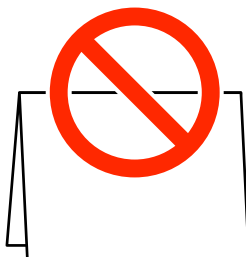


二つ折りにした原稿をセットするときは、以下のように折ってください。



！重要

- 開いている面を下に向けてセットしないでください。



- 特殊な原稿をスキャンするときは、EPSON Scan で「重送検知」のチェックを外します。詳細は EPSON Scan のヘルプをご覧ください。

以上で終了です。原稿のスキャンについては、以下をご覧ください。

➡ [「Document Capture Pro を使用したスキャン」 25 ページ](#)

➡ [「EPSON Scan を使用したスキャン」 26 ページ](#)

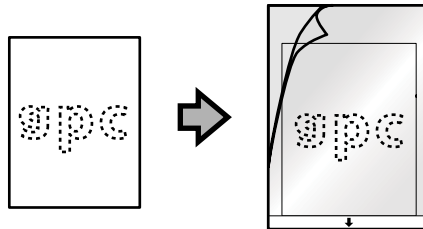
スキャンが終了したら、分離切替レバーを下げます。

参考

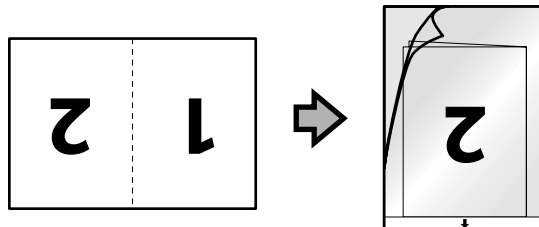
写真や不規則な形の用紙はキャリアシート（別売品）を使ってセットしてください。キャリアシートの代わりにクリアファイルは使えません。

キャリアシートを使った原稿のセット方法は、以下をご覧ください。

- A4 よりも小さい原稿は、スキャンする面を下向きにして、キャリアシートの中央に合わせてはさんでください。



- A4 よりも大きい原稿は、スキャンする面が外側になるように二つ折りにして、原稿の右面が表になるようにはさんでください。



基本的なスキャン

ボタンからのスキャン

Document Capture Pro のジョブ設定画面で割り当てられたジョブが開始されます。

➔ [「スキャン設定の割り当て」 29 ページ](#)

- 1 原稿をセットします。
 - ➔ [「原稿のセット方法」 13 ページ](#)
 - ➔ [「カードのセット方法」 17 ページ](#)
 - ➔ [「特殊な原稿のセット方法」 21 ページ](#)

- 2 **【Job Select】** ボタンを押して、ディスプレイでジョブを選択します。

- 3 **【】** ボタンを押します。

選択したジョブのスキャンが開始されます。

参考

- Document Capture Pro で割り当てた 1～9 のジョブから、ジョブを 1 つ選択できます。
- 本製品がネットワークインターフェイスユニットに接続されているときは、ディスプレイからジョブを選択できません。その場合は、 がディスプレイに表示されます。

Document Capture Pro を使用したスキャン

ここでは、Document Capture Pro を使用した基本的なスキャン手順を説明します。

詳細は Document Capture Pro のヘルプをご覧ください。

- 1 原稿をセットします。
 - ➔ [「原稿のセット方法」 13 ページ](#)
 - ➔ [「カードのセット方法」 17 ページ](#)
 - ➔ [「特殊な原稿のセット方法」 21 ページ](#)

- 2 **Document Capture Pro** を起動します。
 - ➔ [「Document Capture Pro」 33 ページ](#)

- 3  **【スキャン】** をクリックします。

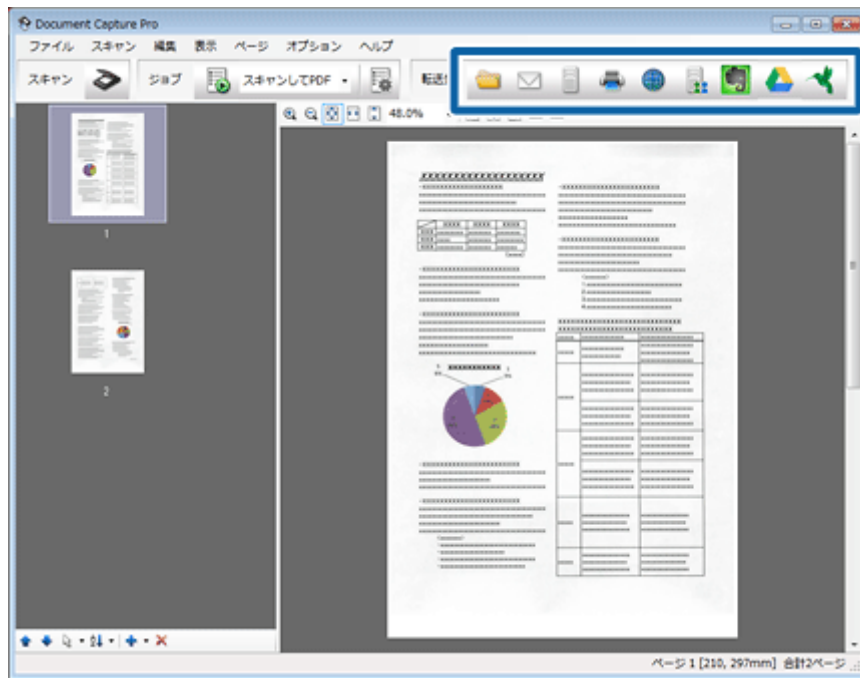
4 すべての項目を設定して、[スキャン] をクリックします。

画質など、詳細設定をしたいときは [詳細設定] をクリックし、表示された「EPSON Scan」スキャナードライバーの画面で必要な設定をしてください。

スキャンした原稿が Document Capture Pro に表示されます。

5 スキャンされた画像（ページ）を確認し、必要に応じて編集します。

6 画像の確認が終わったら、転送先のアイコンをクリックします。



7 各項目を設定し、[OK] または [送る] をクリックします。

参考

[バッチ保存] 画面または [転送設定] 画面で [ファイル名の設定] をクリックし、[ジョブ仕分けする] を選択すると、スキャンされた画像に挿入されている白紙やバーコードを検出して、複数のファイルに分割保存できます。

スキャンされた画像は、指定したフォルダーに保存されます。

EPSON Scan を使用したスキャン

ここでは、EPSON Scan を使用した基本的なスキャン手順を説明します。
詳細は EPSON Scan のヘルプをご覧ください。

1 原稿をセットします。

- ➡ [「原稿のセット方法」 13 ページ](#)
- ➡ [「カードのセット方法」 17 ページ](#)
- ➡ [「特殊な原稿のセット方法」 21 ページ](#)

2 EPSON Scan を起動します。

➔ [「起動方法」 33 ページ](#)

3 [基本設定] で各項目を設定します。

4 [プレビュー] をクリックします。

[プレビュー] 画面にスキャンした画像が表示されます。

！重要

1 枚目のページが排紙され、プレビュー画面に画像が表示されます。排紙されたページをセットし直し、もう一度スキャンしてください。

5 [イメージ調整] タブをクリックし、明るさなどの画質設定を調整します。

詳細は EPSON Scan のヘルプをご覧ください。

参考

[サイズ] 設定で [自動検知] が選択されていると、明るさまたはコントラストの値によって、スキャン領域が正しく検知されないことがあります。
その場合は、[サイズ] 設定で [自動検知] 以外のスキャン領域サイズを選択してください。

6 [スキャン] をクリックします。

7 [保存ファイルの設定] 画面で各項目を設定し、[OK] をクリックします。

参考

[次回スキャン前に、このダイアログを表示する] がチェックされていないときは、EPSON Scan で [保存ファイルの設定] 画面は表示されず、すぐにスキャンが始まります。

スキャンされた画像は、指定したフォルダーに保存されます。

いろいろなスキャン

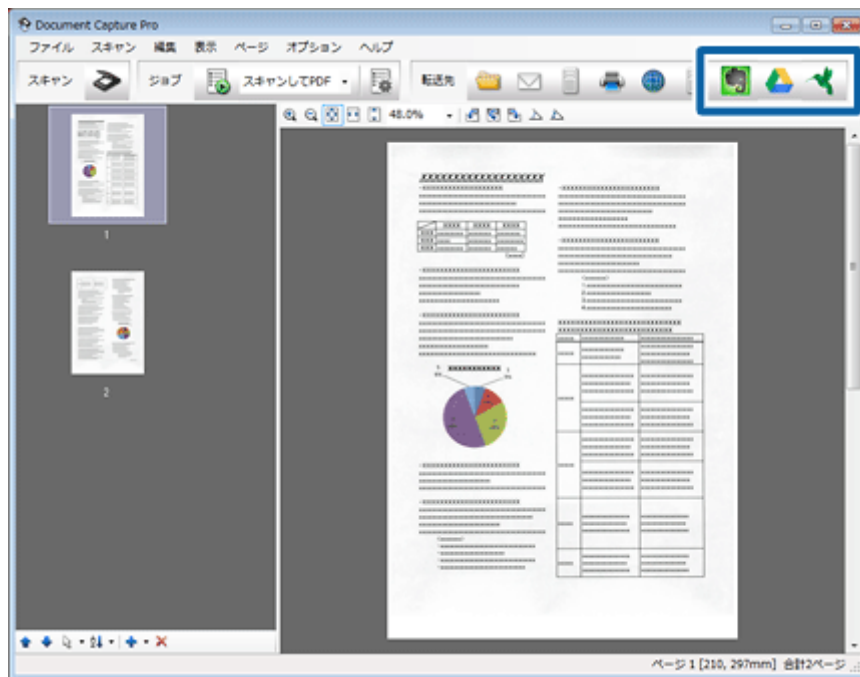
SharePoint またはクラウドサービスへのスキャン

スキャンされた画像は、SharePoint サーバーまたはクラウドサービスにアップロードできます。

参考

この機能を使う前に、クラウドサービスのアカウントを作成する必要があります。

- 1 **Document Capture Pro** を起動し、原稿をスキャンします。
➔ [「Document Capture Pro を使用したスキャン」 25 ページ](#) 手順 1～5
- 2 **Document Capture Pro** のメイン画面で、転送先のアイコンをクリックします。
詳細は Document Capture Pro のヘルプをご覧ください。



- 3 設定画面で各項目を設定し、[送る] をクリックします。

指定したサーバーに画像がアップロードされます。

複数の文書を別のファイルにスキャン

この機能を使うと、スキャンされた画像に挿入されている白紙やバーコードなどをさまざまな方法で検出し、複数のファイルに分割保存できます。



選択された転送先によって、実際の操作は異なることがあります。

- 1 データを分割する箇所に白紙などを入れた原稿を、給紙口にセットします。
- 2 **Document Capture Pro** を起動し、原稿をスキャンします。
➔ [「Document Capture Pro を使用したスキャン」 25 ページ](#) 手順 2～6
- 3 [バッチ保存] 画面または [転送設定] 画面で [ファイル名の設定] をクリックします。
- 4 [ジョブ仕分けする] を選択し、[仕分け設定] をクリックします。
- 5 [仕分け設定] 画面で仕分け方法とフォルダー名の指定方法を選択して、[OK] をクリックします。
詳細は Document Capture Pro のヘルプをご覧ください。
- 6 [ファイル名の設定] 画面で、各項目を設定して [OK] をクリックします。
- 7 [バッチ保存] 画面または [転送設定] 画面で各項目を設定して、[OK] または [送る] をクリックします。

選択した仕分け方法に合わせて、スキャンされた画像を仕分けて保存します。

スキャン設定の割り当て

よく使う操作をボタンに登録しておくと、ボタンを押すだけでその操作を実行できます。スキャナーのディスプレイで、実行したいジョブを選択してください。

ジョブ仕分け、保存形式、保存先/転送先などが登録できます。

- 1 **Document Capture Pro** を起動します。
➔ [「Document Capture Pro」 33 ページ](#)
- 2 メイン画面で  [ジョブの設定] アイコンをクリックします。
- 3 [ジョブリスト] 画面で、[追加] をクリックします。

- 4** [ジョブ設定] 画面で、[ジョブ名]、[スキャン]、[保存設定]、[転送先] を設定して、[OK] をクリックします。

詳細は Document Capture Pro のヘルプをご覧ください。

- 5** [ジョブリスト] 画面で [ジョブの割り当て] をクリックします。

- 6** ジョブ名をクリックして、メニューから割り当てたいジョブを選択します。

- 7** [ジョブリスト] 画面で [OK] をクリックします。

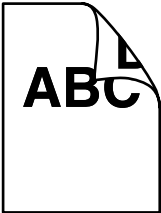
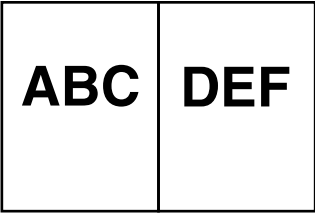
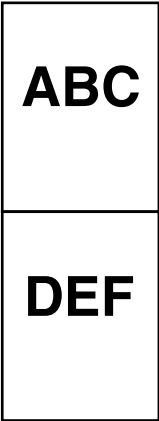
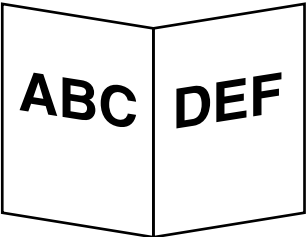
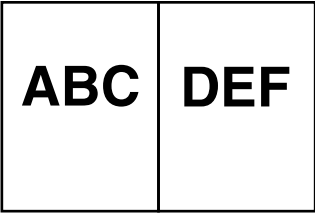
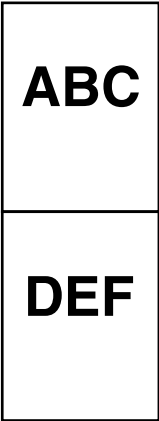
ボタンにジョブを割り当てる手順は終了です。割り当てたジョブをスキャナーのディスプレイで選択できます。

➔ [「ボタンからのスキャン」 25 ページ](#)

貼り合わせ画像

貼り合わせ画像は、両面原稿や折りたたんだ原稿の両側を貼り合わせ、一枚の書類として保存します。

以下の手順で原稿を貼り合わせてください。

方向	原稿	貼り合わせ方向： 左と右	貼り合わせ方向： 上と下
両面			
二つ折り			

- 1** 原稿をセットします。

- ➔ [「原稿のセット方法」 13 ページ](#)
- ➔ [「カードのセット方法」 17 ページ](#)
- ➔ [「特殊な原稿のセット方法」 21 ページ](#)

- 2** [Document Capture Pro] を起動します。

- ➔ [「起動方法」 33 ページ](#)

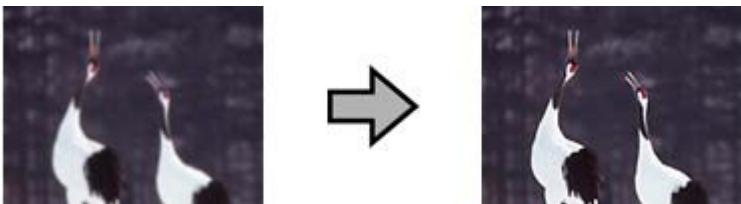
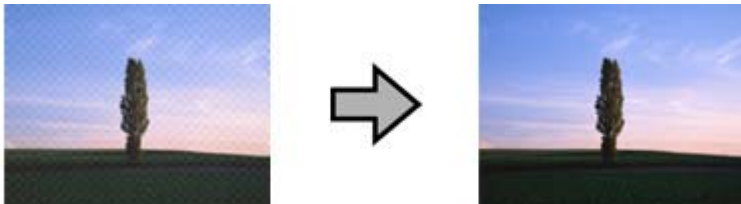
- 3  「スキャン」 をクリックします。
- 4 「詳細設定」 をクリックし、**EPSON Scan** を表示します。
- 5 基本設定タブの取込装置から「両面」を選択します。
- 6 サイズから原稿サイズを選択します。
- 7 貼り合わせ画像から「上と下」または「左と右」を選択し、**[OK]** をクリックします。
- 8 「スキャン」 をクリックします。
スキャンした画像が、Document Capture Pro に表示されます。
- 9 スキャンした画像を確認し、保存してください。
➔ [「Document Capture Pro を使用したスキャン」 25 ページ](#) 手順 5～7

参考

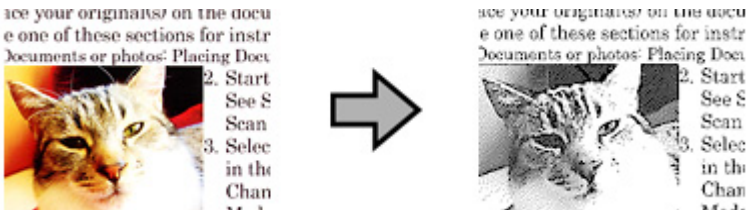
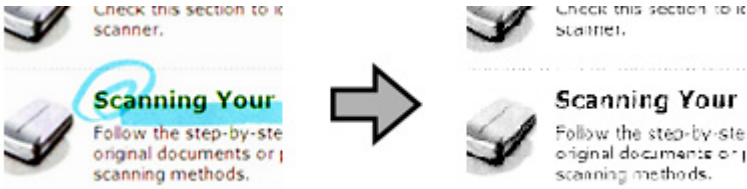
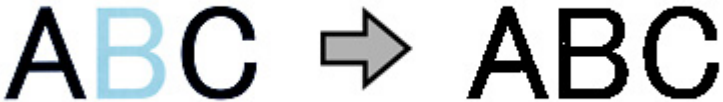
画像が意図した方向に貼り合わされていないときは、EPSON Scan の「環境設定」画面で「とじる位置（両面スキャン時）」を確認してください。

スキャンされた画像の調整

EPSON Scan では、色、シャープネスなど、画質を向上させるためのさまざまな設定ができます。

アンシャープマスク	画像の輪郭を強調します。 
モアレ除去	印刷された原稿では、スキャンされた画像に波形や網目状の模様（モアレ）が現れることがあります。 

いろいろなスキャン

文字くっきり	文書のスキャン時に、文字をよりはっきりと認識できるようにします。 
画像はっきり	画像付きの書類をモノクロでスキャンするときに、画像部分をなめらかな白黒でスキャンできます。 
ドロップアウト	選択した色を除いてスキャンします。 
色強調	選択した色を強調します。 

詳細は EPSON Scan のヘルプをご覧ください。

ソフトウェアのご案内

Document Capture Pro

このソフトウェアは、ページを並べ替えたり、画像を正しい向きに回転させたり、データを保存したり、メール/サーバー/クラウドサービスに送信したりできます。

よく使うスキャン設定を登録し、スキャン操作を簡単にすることもできます。

起動方法

- **Windows 8.1/Windows 8 の場合**

〔スタート〕画面-〔アプリ〕-〔Epson Software〕-〔Document Capture Pro〕の順に選択します。

- **Windows 7/Windows Vista/Windows XP の場合**

〔スタート〕-〔すべてのプログラム〕または〔プログラム〕-〔Epson Software〕-〔Document Capture Pro〕の順に選択します。

ヘルプの起動方法

ソフトウェアの使い方や機能の詳細については、ソフトウェアのヘルプをご覧ください。ヘルプを表示するには、ソフトウェアの右上にあるメニューから〔ヘルプ〕を選択してください。

EPSON Scan ドライバー

細かな設定をしてスキャンできます。EPSON Scan は単体で使用できるだけでなく、他の TWAIN 対応スキャンソフトウェアと組み合わせて使用することもできます。

起動方法

- **Windows 8.1/Windows 8 の場合**

〔スタート〕画面-〔アプリ〕-〔Epson〕-〔EPSON Scan〕の順に選択します。

- **Windows 7/Windows Vista/Windows XP の場合**

〔スタート〕-〔すべてのプログラム〕または〔プログラム〕-〔EPSON〕-〔EPSON Scan〕-〔EPSON Scan〕の順に選択します。

ヘルプの起動方法

スキャナードライバー「EPSON Scan」の〔ヘルプ〕ボタンをクリックします。

その他のスキャンソフトウェア

その他のスキャンソフトウェアについての質問は、ソフトウェア製造元にお問い合わせください。

ソフトウェアの確認とインストール

コンピューターにインストールされているソフトウェアの確認

この『ユーザーズガイド』で紹介されている機能を使用するには、以下のソフトウェアをインストールする必要があります。

- Epson ドライバーとユーティリティー
- Document Capture Pro

以下の手順に従って、ソフトウェアがコンピューターにインストールされていることを確認してください。

1 以下のいずれかの手順に従います。

Windows 8.1/Windows 8 の場合

[デスクトップ] - [設定] チャーム- [コントロールパネル] の順に選択します。

Windows 7/Windows Vista/Windows XP の場合

[スタート] をクリックして、[コントロールパネル] を選択します。

2 以下のいずれかの手順に従います。

Windows 8.1/Windows 8/Windows 7/Windows Vista の場合

[プログラム] の [プログラムのアンインストール] をクリックします。

Windows XP の場合

[プログラムの追加と削除] をダブルクリックします。

3 現在インストールされているソフトウェアの一覧を確認します。

ソフトウェアのインストール

本製品に付属のソフトウェアディスクを挿入して、[ソフトウェア一覧] 画面でインストールするソフトウェアを選択します。

ソフトウェアのアンインストール

問題が発生したときや、OS（オペレーティングシステム）をアップグレードするときに、ソフトウェアのアンインストールや再インストールが必要になることがあります。

参考

- Windows 8.1/Windows 8/Windows 7/Windows Vista では、標準ユーザーとしてログオンしていると、管理者アカウントとパスワードが必要になります。
- Windows XP では、コンピュータの管理者アカウントとしてログオンする必要があります。

1 本製品の電源を切ります。

2 USB ケーブルをコンピューターから取り外します。

3 ソフトウェアの一覧を表示します。

Windows 8.1/Windows 8 の場合

［デスクトップ］ - ［設定］ チャーム- ［コントロールパネル］ の順に選択します。［プログラム］ の［プログラムのアンインストール］ を選択します。

Windows 7/Windows Vista の場合

［スタート］ をクリックして、［コントロールパネル］ を選択します。［プログラム］ の［プログラムのアンインストール］ をクリックします。

Windows XP の場合

［スタート］ をクリックして、［コントロールパネル］ を選択します。［プログラムの追加と削除］ をダブルクリックします。

4 表示された一覧から、削除するソフトウェアを選択します。

5 ソフトウェアをアンインストールします。

Windows 8.1/Windows 8/Windows 7 の場合

［アンインストールと変更］ をクリックします。

Windows Vista の場合

［アンインストールと変更］ をクリックして、［ユーザーアカウント制御］ 画面の［続行］ をクリックします。

Windows XP の場合

［変更と削除］ をクリックします。

6 確認画面が表示されたら、［はい］ をクリックします。
画面の指示に従います。

コンピューターの再起動を促すメッセージが表示されることがあります。表示されたときは、［はい、今すぐコンピューターを再起動します。］ を選択して、［完了］ をクリックします。

メンテナンス

スキャナーのお手入れ

製品を快適にお使いいただくために、以下の手順で定期的にお手入れをしてください。

！重要

- アルコール、シンナーまたは揮発性薬品は使用しないでください。内部やケースを傷めるおそれがあります。
- スキャナーの装置や電子部品に液体がかからないようにしてください。装置や回路が損傷するおそれがあります。
- 潤滑油を吹きかけないでください。
- 絶対に分解をしないでください。

1 本製品の電源を切ります。

2 スキャナーから電源アダプターを取り外します。

3 外側のケースの汚れを柔らかい布でふき取ります。

参考

ケースの汚れがひどいときは、柔らかい布を浸してよくしぼってから、汚れをふき取ってください。その後、乾いた柔らかい布でケースをふいてください。

スキャナー内部のお手入れ

スキャンされた画像に縞模様が出たり、スキャンした原稿が汚れたりするときは、スキャナー内部のお手入れをしてください。

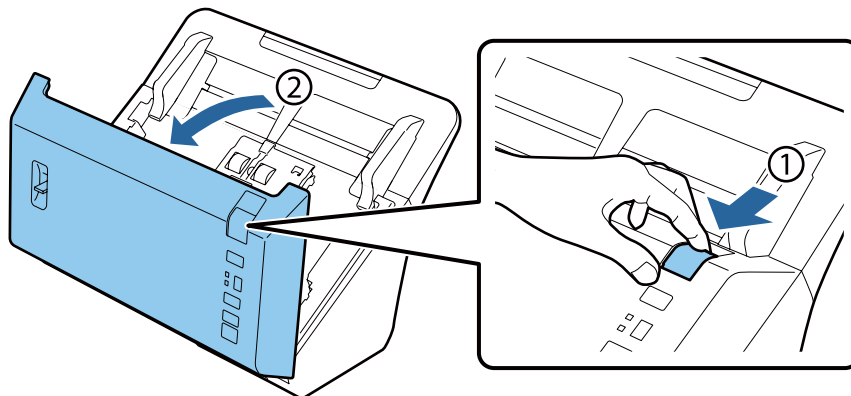
！重要

- 製品内部のガラス面に力をかけないでください。
- 製品内部のガラス面に傷を付けないように注意してください。固いものやブラシを使って、お手入れをしないでください。ガラス面が傷付くと、スキャンの品質が下がることがあります。
- スキャナーのお手入れには、アルコール、シンナーまたは揮発性薬品は使用しないでください。スキャナーの部品やケースを傷めるおそれがあります。
- スキャナーの装置や電子部品に液体がかからないようにしてください。装置や回路が損傷するおそれがあります。
- スキャナー内部に潤滑油を吹きかけないでください。

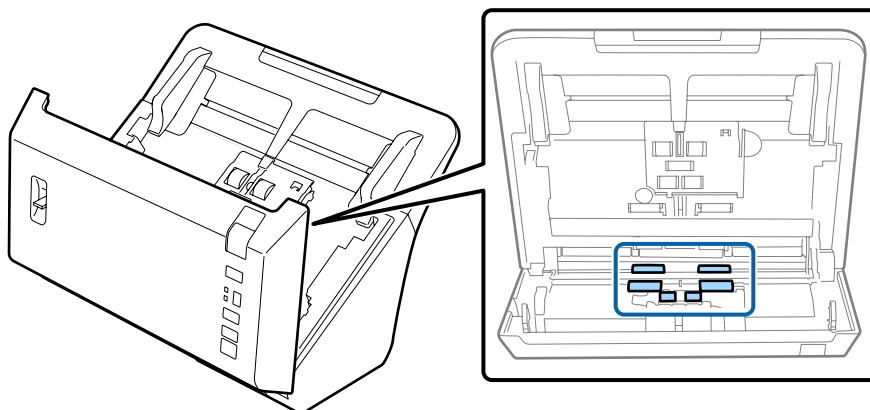
1 本製品の電源を切ります。

2 スキャナーから電源アダプターを取り外します。

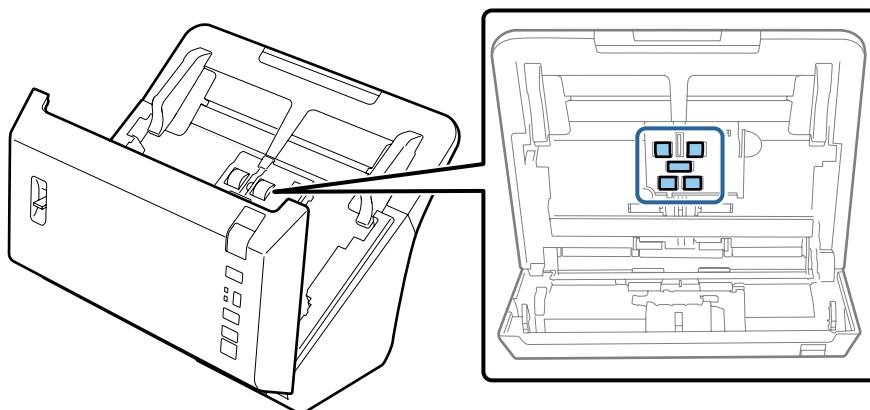
- 3** カバー開閉レバーを引いて、スキャナーカバーを開けます。



- 4** スキャナーカバー内側のローラーの汚れを柔らかい布でふき取ります。



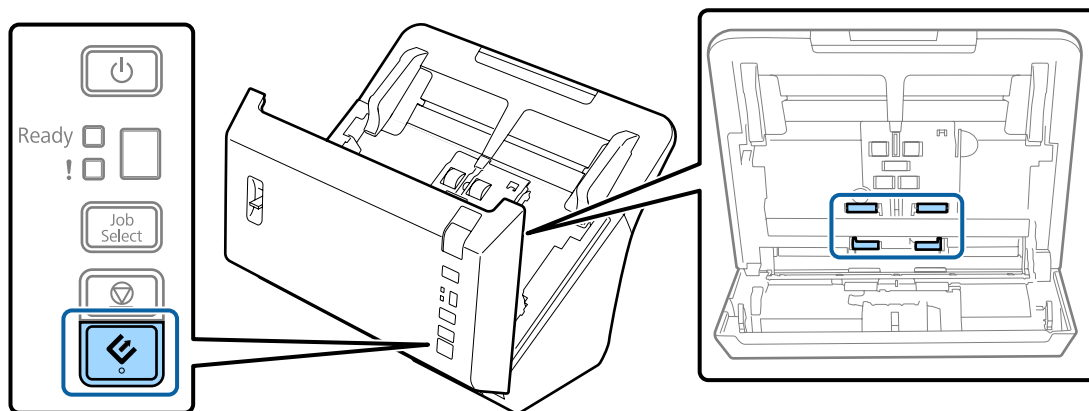
- 5** 給紙ローラーの汚れをふき取ります。



- 6** 電源アダプターを接続し、スキャナーの電源を入れます。

7 底面にある4つのローラーの汚れをふき取ります。

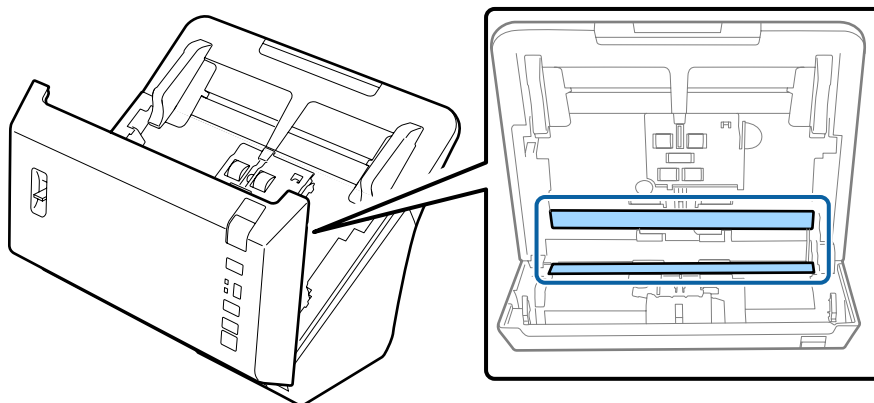
【☒】 ボタンを2秒以上押してください。【☒】 ボタンを数回押してローラーを回転させ、汚れをふき取ります。



8 本製品の電源を切ります。スキャナーから電源アダプターを取り外します。

9 ガラス面の汚れをふき取ります。

ガラス面にホコリがないことを確認します。ホコリが原因で、画像に点や直線が出ることがあります。



！重要

ガラス面にガラスクリーナーを直接吹きかけないでください。

10 スキャナーカバーを閉じます。

参考

ケースの汚れがひどいときは、柔らかい布を浸してよくしぼってから、汚れをふき取ってください。その後、乾いた柔らかい布でケースをふいてください。

給紙ローラーキットの交換

20 万回スキャンするごとに給紙ローラーキットの部品を交換する必要があります。

参考

ローラーはすべて一緒に交換してください。

取り外し箇所	部品番号	スキャン回数
給紙ローラーキット	DS86RKIT1	200,000*

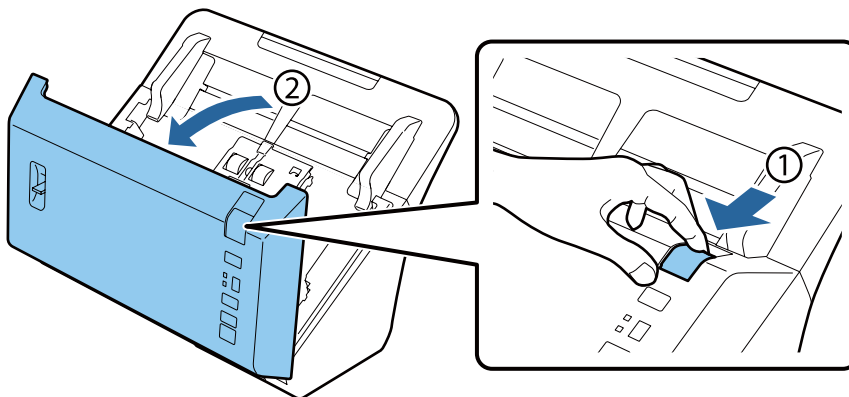
* 弊社の試験原稿用紙で連続してスキャンした場合の数値であり、交換の周期の目安です。
紙粉の多く出る用紙や表面がざらざらした用紙など、お使いの用紙の種類により交換の周期は異なり、目安よりも少なくなることがあります。

給紙ローラーキットは、以下の手順で交換してください。

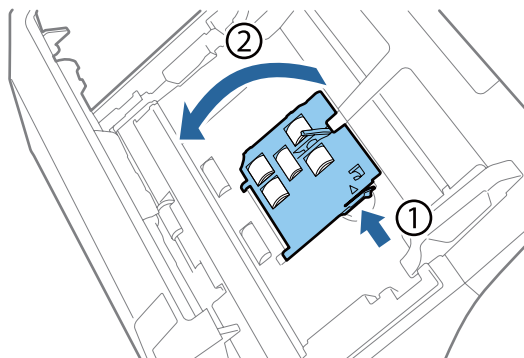
！重要

ローラーの表面は触らないでください。

- 1 スキャナーの電源を切ります。
- 2 スキャナーから電源アダプターを取り外します。
- 3 カバー開閉レバーを引いて、スキャナーカバーを開けます。

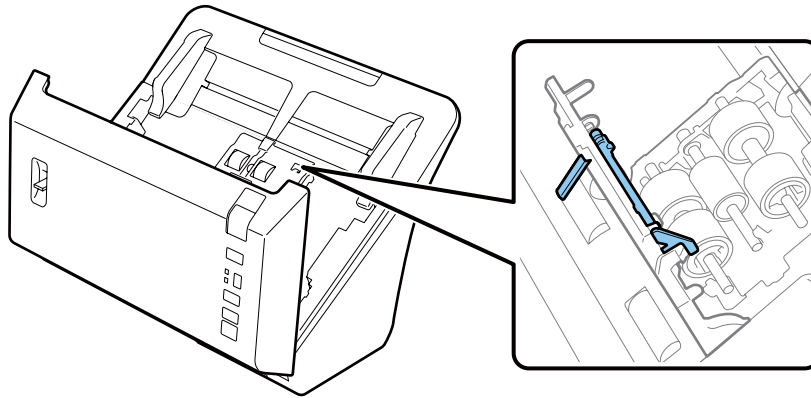


- 4 給紙ローラーカバーの右側にあるフックを押して、カバーを開けます。

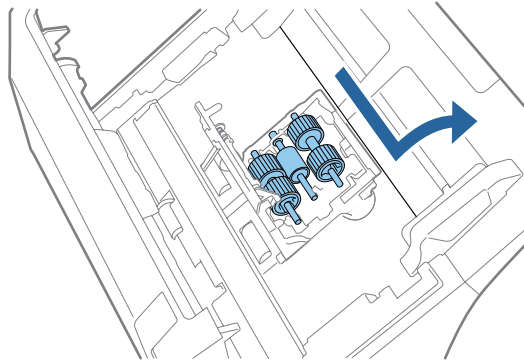


！重要

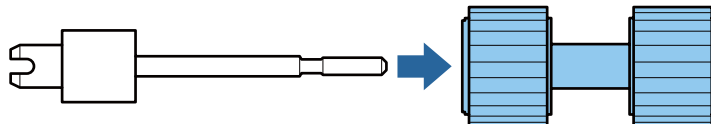
給紙ローラーを交換するときに、アームに強い力をかけないでください。アームを破損することがあります。



- 5** 給紙ローラーをスライドして取り外します。

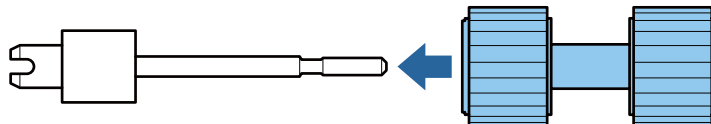


- 6** 上段の給紙ローラーを軸から取り外します。



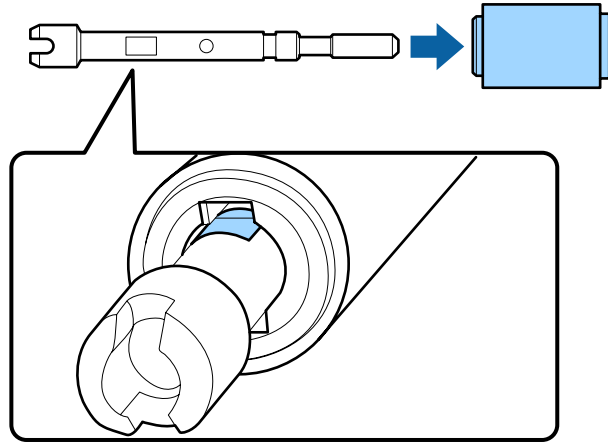
- 7** 新しい上段の給紙ローラーを軸に取り付けます。

ローラーを回転し、奥まで差し込んでください。



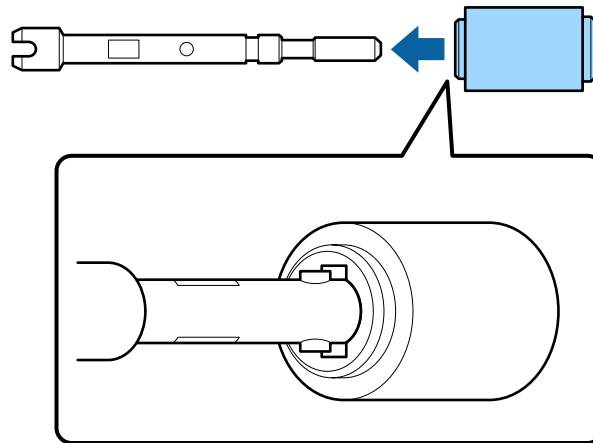
8 中段の給紙ローラーを軸から取り外します。

ローラー内側の切り欠きと軸のくぼみを合わせて、ローラーを取り外します。

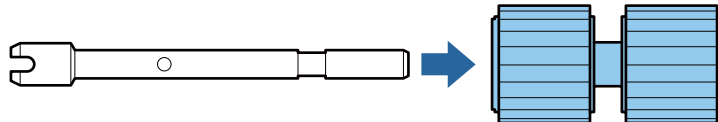


9 新しい中段の給紙ローラーを軸に取り付けます。

ローラーの穴と軸の突出部分を合わせてから、カチッという音がするまでローラーを軸に差し込みます。ローラーの取り付けができないときは、ローラーを回転させて奥まで差し込んでください。

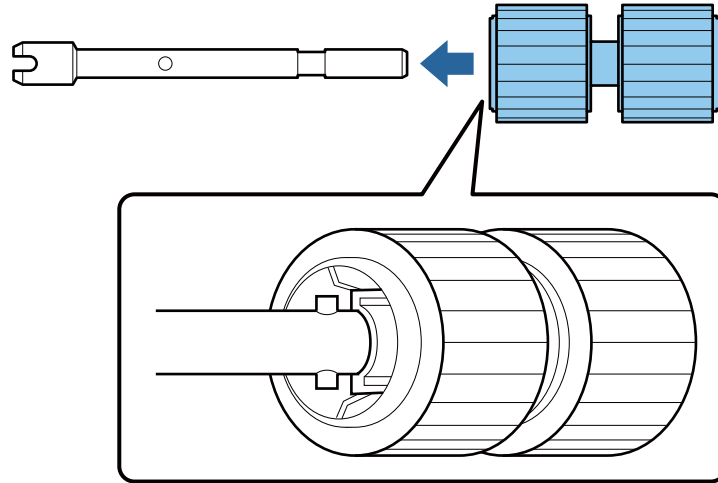


10 下段の給紙ローラーを軸から取り外します。



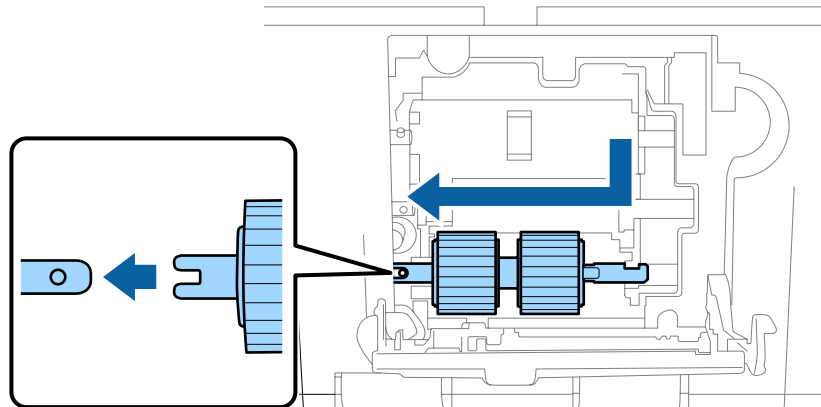
11 新しい下段の給紙ローラーを軸に取り付けます。

ローラーの穴と軸の突出部分を合わせてから、カチッという音がするまでローラーを軸に差し込みます。
ローラーの取り付けができないときは、ローラーを回転させて奥まで差し込んでください。



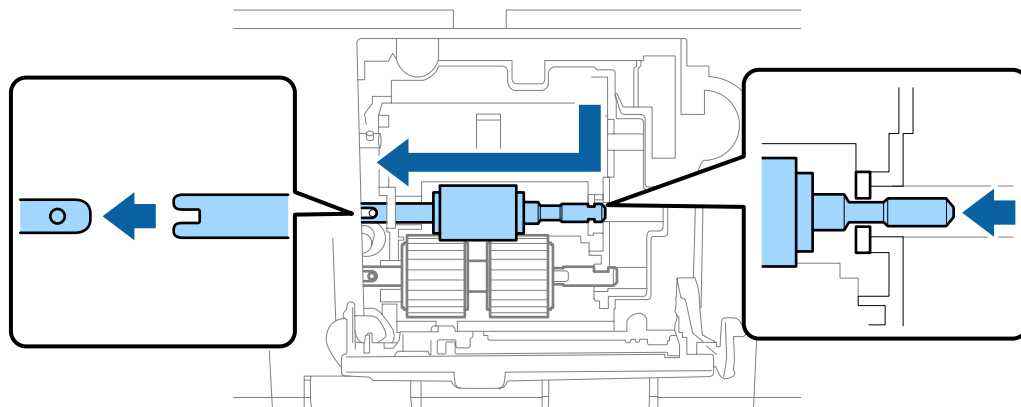
12 新しい下段の給紙ローラーを正しい位置に取り付けます。

切り欠きが合っているか確認します。

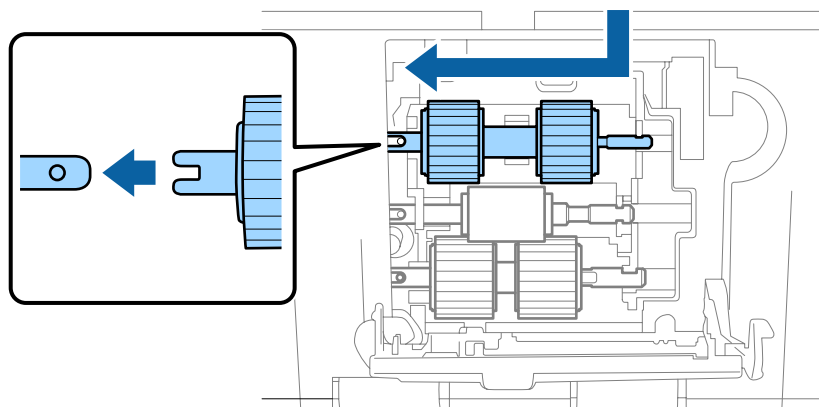


13 新しい中段の給紙ローラーを正しい位置に取り付けます。

切り欠きが合っているか確認します。

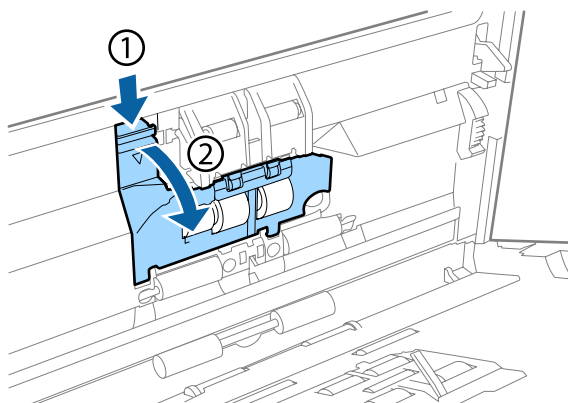


- 14** 新しい上段の給紙ローラーを正しい位置に取り付けます。
切り欠きが合っているか確認します。



- 15** 給紙ローラーカバーを閉じます。
カバーが閉じないときは、全てのローラーが左端に寄っているか、切り欠きが合っているか確認してください。

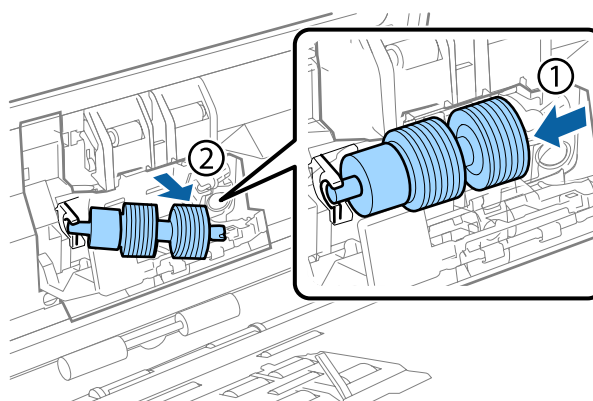
- 16** 分離ローラーカバーの上側にあるフックを押して、カバーを開けます。



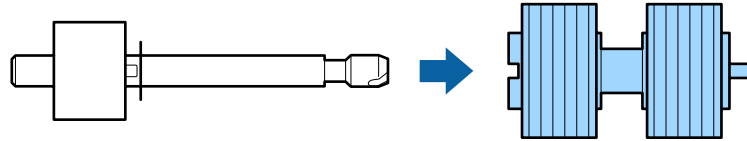
！重要

カバーを開けたとき、強い力をかけないでください。カバーを破損することがあります。

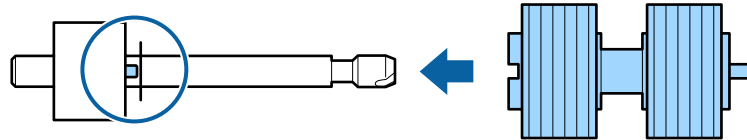
- 17** 分離ローラーをスライドして取り外します。



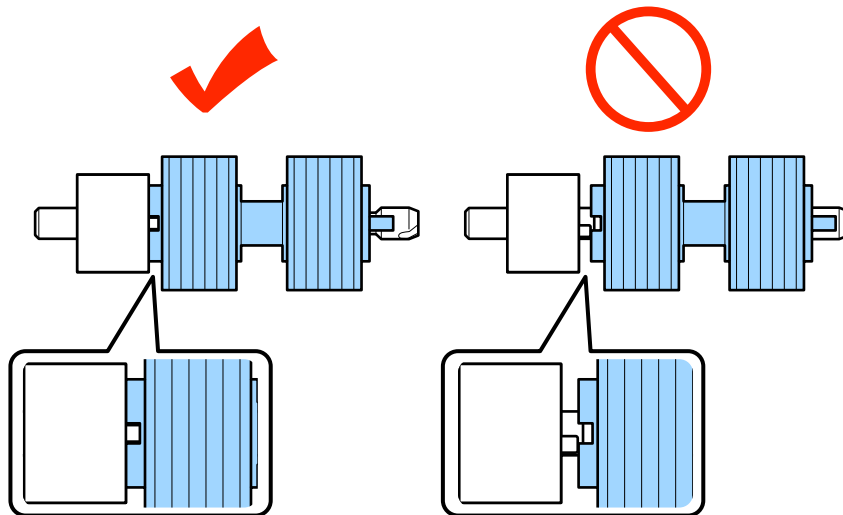
ローラーを軸から取り外します。



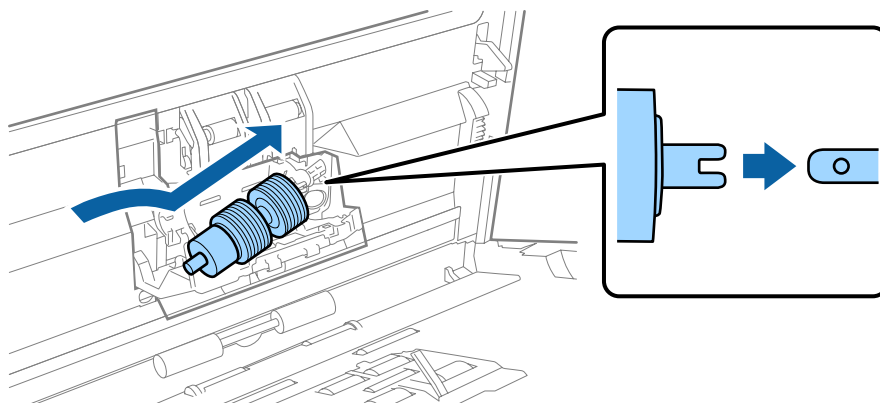
18 新しい分離ローラーを軸に取り付け、切り欠きを合わせます。



すき間がないか確認してください。また、ローラーが軸から外れていないか確認してください。



19 新しい分離ローラーを正しい位置に取り付けます。切り欠きが合っているか確認します。



20 分離ローラーカバーを閉じます。

カバーが閉じないときは、手順 18 を正しく行ったか確認してください。

21 スキャナーカバーを閉じます。

22 電源アダプターを接続し、スキャナーの電源を入れます。

23 **【EPSON Scan の設定】** を起動します。

Windows 8.1/Windows 8 の場合

【スタート】 画面- 【アプリ】 - 【Epson】 - 【EPSON Scan の設定】 の順に選択します。

Windows 7/Windows Vista/Windows XP の場合

【スタート】 - 【すべてのプログラム】 または 【プログラム】 - 【EPSON】 - 【EPSON Scan】 - 【EPSON Scan の設定】 の順に選択します。

24 **【メンテナンス】** をクリックします。

25 **【リセット】** をクリックして、**【OK】** をクリックします。



！重要

給紙ローラーキットを交換した後は、カウンターをリセットしてください。

節電機能

本製品を動作させない状態が続いたときに自動で電源を切ります。電源が切れるまでの時間を調整できます。設定によってエネルギー効率に影響します。環境にご配慮ください。

以下の手順で時間を調整します。

1 **【EPSON Scan の設定】** を起動します。

Windows 8.1/Windows 8 の場合

【スタート】 画面- 【アプリ】 - 【Epson】 - 【EPSON Scan の設定】 の順に選択します。

Windows 7/Windows Vista/Windows XP の場合

【スタート】 - 【すべてのプログラム】 または 【プログラム】 - 【EPSON】 - 【EPSON Scan】 - 【EPSON Scan の設定】 の順に選択します。

2 **【省電力設定】** をクリックします。

- 3 自動電源オフを設定して、[OK] をクリックします。

参考

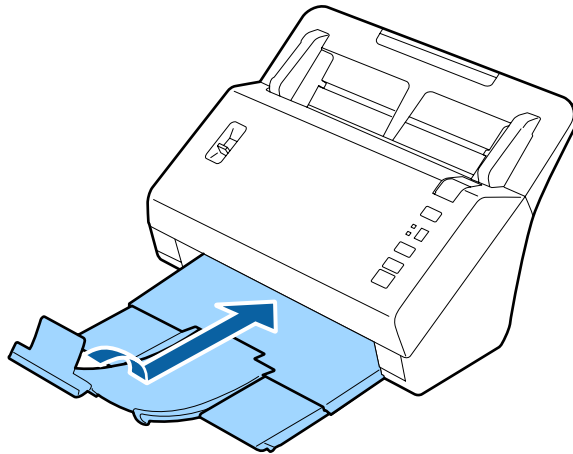
自動電源オフ機能を解除したいときは、[自動電源オフ] 設定を [0] にします。

スキャナーの輸送

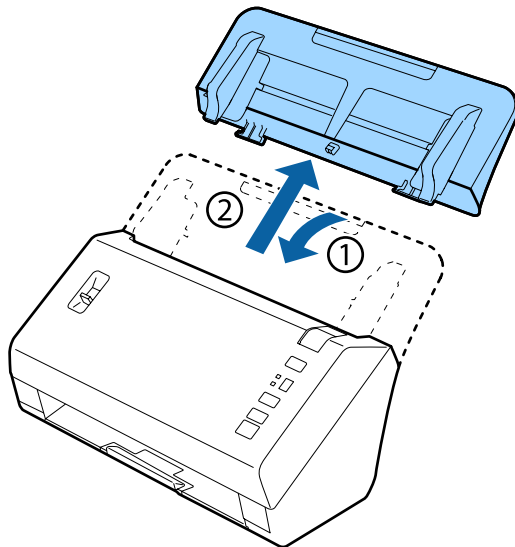
- 1 スキャナーの電源を切り、電源アダプターを抜きます。

- 2 USB ケーブルを抜きます。

- 3 排紙トレイを閉じます。



- 4 給紙トレイを手前に傾けて取り外します。



！重要

排紙トレイがしっかり閉じられているか確認してください。輸送中に破損することがあります。

- 5** 保護材を付け、購入時の梱包箱か本製品がしっかり入る箱に入れて梱包します。

セキュリティースロットを使用する場合

Kensington 社製のマイクロサーバーセキュリティシステムに対応したセキュリティースロットです。

マイクロサーバーセキュリティシステムについての詳細は、以下をご覧ください。

➡ <http://www.kensington.com/>

ファームウェアの更新

最新のファームウェアについては、エプソンのホームページをご覧ください。ホームページにファームウェアの情報がな
いときは、ファームウェアは最新版です。

➡ <http://www.epson.jp/download/>

！重要

ファームウェア更新中はスキャナーの電源を切らないでください。途中で電源を切ると、ファームウェアの更新が正しくできないこ
とがあります。

トラブル解決

ステータスランプに表示されるトラブル

- スキャナーカバーが閉じていることを確認してください。
- 詰まった原稿がないことを確認してください。
- コンピューターに本製品が正しく接続されていることを確認してください。
- 本製品の電源を切ってから、もう一度電源を入れてください。トラブルが解決しないときは、本製品が正しく機能していない可能性があります。また、スキャナー内部のランプ交換が必要になることがあります。販売店にお問い合わせください。
- エラーが解除されないときは、お買い求めの販売店にお問い合わせください。

スキャンを開始するときのトラブル

- スキャンソフトウェアがすべてインストールされていることを確認してください。
スキャンソフトウェアのインストール手順は、セットアップガイドをご覧ください。
- ステータスランプを確認して、本製品がスキャン可能な状態であることを確認してください。
- ケーブルが、本製品と使用可能なコンセントにしっかり接続されていることを確認してください。
- コンセントが正常に使用できることを確認してください。コンセントにほかの機器を接続し、電源が入るか確認してください。
- 本製品とコンピューターの電源を切り、ケーブルがしっかり接続されていることを確認してください。
- スキャナー一覧が表示されたら、使用する製品を正しく選択してください。
- 本製品をコンピューターの外付け USB コネクタに直接接続するか、USB ハブを 1 つだけ使用して接続してください。
複数の USB ハブを使用してコンピューターに接続すると、本製品が正しく機能しないことがあります。トラブルが解決しないときは、本製品をコンピューターに直接接続してください。
- コンピューターに複数のスキャナーを接続していると、正しく動作しないことがあります。使用するスキャナーのみを接続し、スキャンし直してください。
- スキャンソフトウェアが正常に機能しないときは、ソフトウェアをアンインストールして、セットアップガイドを確認してインストールし直してください。
➔ [「ソフトウェアのアンインストール」 34 ページ](#)
- ランプが切れたときには、専門家による交換が必要です。詳細は、お買い求めの販売店にお問い合わせください。
➔ [「サービスサポートのご案内」 55 ページ](#)

ボタンの使い方

製品によって、ボタンでのスキャン機能が使用できないことがあります。

- プログラムを該当のボタンに割り当ててあることを確認してください。
➔ [「スキャン設定の割り当て」 29 ページ](#)
- 必要なスキャンソフトウェアがインストールされていることを確認してください。
➔ [「コンピューターにインストールされているソフトウェアの確認」 34 ページ](#)

- エプソンソフトウェアのインストール中やインストール後に [Windows セキュリティーの重要な警告] 画面の [ブロックする] ボタンをクリックしたときは、Document Capture Pro のブロックを解除してください。

➔ [「Document Capture Pro のブロックを解除する方法」 49 ページ](#)

参考

Document Capture Pro で割り当てた 1～9 のジョブから、ジョブを 1 つ選択できます。

ネットワークインターフェイスユニットの使い方

- 本製品がネットワークインターフェイスユニットに接続されているときは、ディスプレイからジョブを選択できません。その場合は、 がディスプレイに表示されます。
- スキャンを開始する前にネットワークインターフェイスユニットの最新ファームウェアをインストールする必要があります。ネットワークインターフェイスユニット用の最新のファームウェアは、エプソンのホームページからダウンロードしてください。
➔ <http://www.epson.jp/download/>
ダウンロードした Epson Firmware Updater を起動し、画面の表示に従います。ネットワークインターフェイスユニットに最新版ファームウェアがインストールされているときは、ファームウェアの更新をする必要はありません。
- ネットワークインターフェイスユニットの使い方の詳細は、ネットワークインターフェイスユニットの『ユーザーズガイド』をご覧ください。『ユーザーズガイド』は、以下のホームページからダウンロードできます。
➔ <http://support.epson.net/netscan/>

Document Capture Pro のブロックを解除する方法

1 コントロールパネルを表示します。

Windows 8.1/Windows 8 の場合

[デスクトップ] - [設定] チャーム- [コントロールパネル] を選択します。

Windows 7/Windows Vista/Windows XP の場合

[スタート] をクリックして、[コントロールパネル] を選択します。

2 ファイアウォール設定画面を表示します。

Windows 8.1/Windows 8/Windows 7 の場合

[システムとセキュリティ] を選択します。

[Windows ファイアウォールによるプログラムの許可] を選択します。

Windows Vista の場合

[セキュリティ] を選択します。

[Windows ファイアウォールによるプログラムの許可] を選択します。

Windows XP の場合

[セキュリティ センター] を選択します。

[Windows ファイアウォール] を選択します。

3 一覧から [EEventManager Application] を選択します。

Epson Event Manager は Document Capture Pro と一緒にインストールされます。

Windows 8.1/Windows 8/Windows 7 の場合

【許可されたプログラムおよび機能】一覧で [EventManager Application] がチェックされていることを確認します。

Windows Vista の場合

【例外】 タブをクリックして、【プログラムまたはポート】一覧で [EventManager Application] がチェックされていることを確認します。

Windows XP の場合

【例外】 タブをクリックして、【プログラムおよびサービス】一覧で [EventManager Application] がチェックされていることを確認します。

4 【OK】 をクリックします。

EPSON Scan ドライバー以外のスキャンソフトウェアを使うとき

- Adobe Photoshop Elements などの TWAIN 対応ソフトウェアを使用しているときは、【スキャナー】または【ソース】に選択されている製品が正しいことを確認してください。
- Adobe Photoshop Elements などの TWAIN 対応ソフトウェアでスキャンできないときは、TWAIN 対応ソフトウェアをアンインストールしてから、再インストールしてください。
➔ [「ソフトウェアのアンインストール」 34 ページ](#)

給紙に関するトラブル

用紙が汚れる

スキャナー内部を掃除してください。

➔ [「スキャナー内部のお手入れ」 36 ページ](#)

複数枚の用紙が給紙される

- 分離切替レバーが下がっていることを確認してください。
- 対応していない用紙をセットすると、一度に複数枚の用紙が給紙されることがあります。
➔ [「原稿のセット方法」 13 ページ](#)
- スキャナーを掃除してください。
➔ [「スキャナーのお手入れ」 36 ページ](#)
➔ [「給紙ローラーキットの交換」 38 ページ](#)

参考

幅が 85 ミリ以下の原稿をスキャンするときは、EPSON Scan の重送検知は選択できません。

重送検知エラーになる

- 普通 of 原稿をスキャンするときは、分離切替レバーが下がっていることを確認してください。
➔ [「分離切替レバー」 12 ページ](#)

- プラスチックカードや特殊な原稿（二つ折りの原稿、封筒など）をスキャンするときは、EPSON Scan で [重送検知] のチェックを外します。
 - ➡ 詳細は EPSON Scan のヘルプをご覧ください。
 - ➡ Document Capture Pro に登録されたジョブを使って原稿をスキャンするときは、ジョブを編集する必要があります。Document Capture Pro の [ジョブリスト] 画面からジョブを選択し、[編集] をクリックして [ジョブ設定] 画面を開きます。[詳細設定] をクリックして、[環境設定] 画面で書類タブの [重送検知] のチェックを外してください。

参考

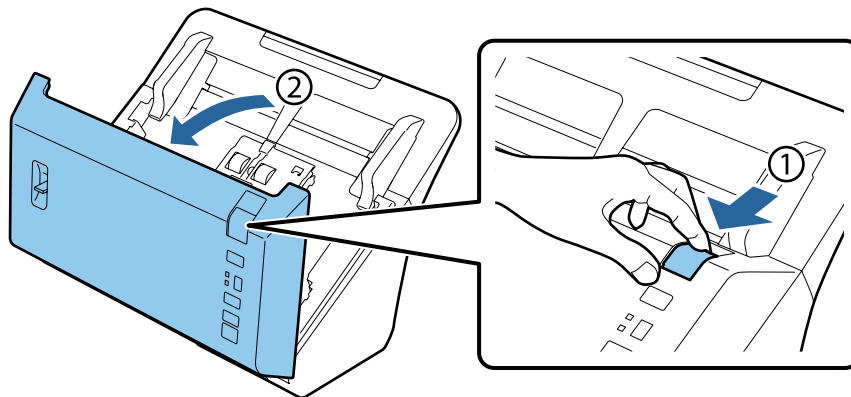
プラスチックカード（エンボスカード）や特殊な原稿（二つ折りの原稿、封筒など）をスキャンするときは、分離切替レバーが上がっていることを確認してください。

➡ [「分離切替レバー」12 ページ](#)

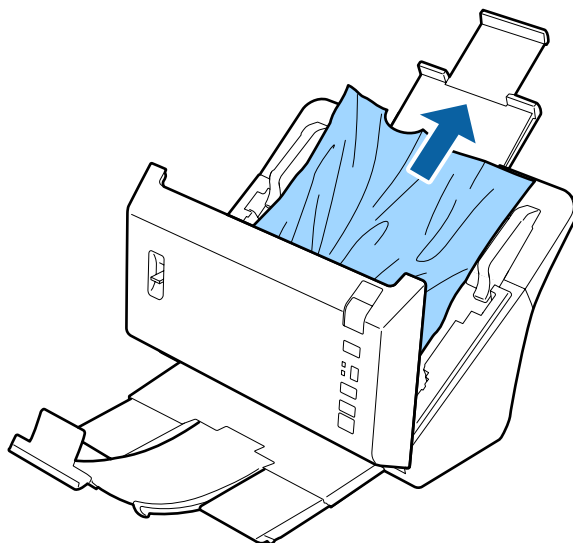
原稿が詰まった

スキャナーで紙詰まりが起きたときは、以下の手順で詰まった用紙を取り除いてください。

- 1 本製品の電源を切ります。
- 2 給紙トレイ内の用紙をすべて取り除きます。
- 3 カバー開閉レバーを引いて、スキャナーカバーを開けます。



4 詰まった用紙を取り除きます。



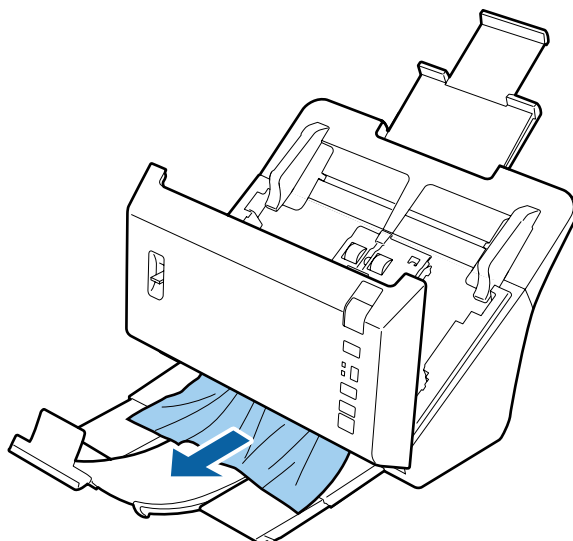
！重要

詰まった用紙を取り除く前に、スキャナーカバーを開けてください。カバーを開けていないと、原稿が損傷するおそれがあります。

参考

スキャナー内部にある用紙をすべて取り除きます。

5 排紙トレイに紙が詰まっているときは、イラストで示した方向にゆっくりと引き抜いてください。



6 スキャナーカバーを閉じます。

スキャン時間に関するトラブル

- Hi-speed USB ポートを搭載したコンピューターは、従来の USB ポート搭載コンピューターより高速でスキャンできます。本製品で Hi-speed USB ポートを使用しているときは、システム要件を満たしているか確認してください。

➡ [「システム条件」58 ページ](#)

- 高解像度でスキャンすると時間がかかります。
- セキュリティソフトを使用しているときは、TWAIN.log ファイルを監視対象から外すか、TWAIN.log ファイルを読み取り専用にしてみてください。セキュリティソフトの設定方法については、ソフトウェアのヘルプなどをご覧ください。TWAIN.log ファイルは、以下の場所に保存されています。

Windows XP の場合

C:\Documents and Settings¥（ユーザー名）¥Local Settings¥Temp

Windows 8.1/Windows 8/Windows 7/Windows Vista の場合

C:\ユーザー¥（ユーザー名）¥AppData¥Local¥Temp

スキャンされた画像に関するトラブル

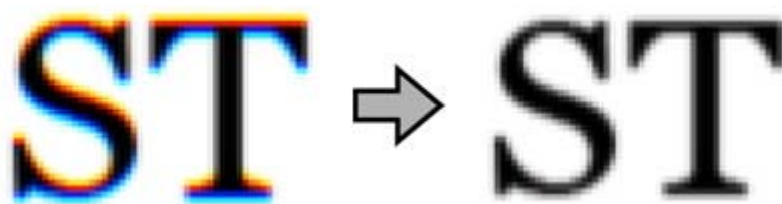
スキャンの品質が良くない

スキャンの品質は、スキャン設定の変更や画像の調整で、スキャン品質を上げられます。

➡ [「スキャンされた画像の調整」31 ページ](#)

画像に色にじみが現れる

色にじみ低減機能を使ってください。原稿によっては適切に機能しないことがあります。



詳細は EPSON Scan のヘルプをご覧ください。

スキャンされた画像に原稿の裏面が写る

用紙をスキャンするとき、裏面の画像も読み取られ、スキャンされた画像に写ることがあります。

- また、[原稿種] と [イメージタイプ] の設定が原稿に最適か確認してください。
- スキャンソフトウェアの画質設定で、[文字くっきり] を選択してください。

文字がぼやける

- スキャンソフトウェアの画質設定で、[文字くっきり] を選択してください。
- イメージタイプがモノクロのとき、スキャンソフトウェアの画質設定で [しきい値] を選択してください。
- 解像度を上げてください。

スキャンされた画像に波形の模様が現れる

印刷された原稿では、スキャンされた画像に波形や網目状の模様（モアレ）が現れることがあります。



- 画質設定で「モアレ除去」を選択してください。
- 「解像度」を変更してみてください。

画像に色ムラ、汚れ、点、直線が現れる

スキャナーを掃除してください。

➡ [「スキャナーのお手入れ」36 ページ](#)

意図した画像ではない、またはカードをスキャンするときに画像が斜めになる

サイズ設定で「自動検知」を選択し、EPSON Scan で「重送検知」のチェックを外してください。詳細は EPSON Scan のヘルプをご覧ください。

意図した領域がスキャンできない

原稿の端がスキャンされない

原稿の端が正しくスキャンされないときは、「サイズ」を「自動検知」に設定し、「環境設定」ボタンをクリックして、「自動（サイズ）選択時の切り出し位置調整」の切り出し位置を調整してください。

すべての対処法を試しても解決できないトラブル

すべての対処法を試してもトラブルが解決しないときは、EPSON Scan の設定を初期化してください。

「環境設定」をクリックし、「その他」タブを選択して、「初期化」をクリックします。

サービスサポートのご案内

サービスサポートのご案内

エプソンサービスパック

エプソンサービスパックは、ハードウェア保守パックです。

エプソンサービスパック対象製品と同時にご購入の上、登録していただきますと、対象製品購入時から所定の期間（3年、4年、5年）、安心の出張修理サービスと対象製品の取り扱いなどのお問い合わせにお答えする専用ダイヤルをご提供いたします。

- スピーディーな対応 – スポット出張修理依頼に比べて優先的に迅速にサービスエンジニアを派遣いたします。
- もしものときの安心 – 万トラブルが発生した場合は何回でもサービスエンジニアを派遣し対応いたします。
- 手続きが簡単 – エプソンサービスパック登録書を FAX するだけで契約手続きなどの面倒な事務処理は一切不要です。
- 維持費の予算化 – エプソンサービスパック規約内・期間内であれば、都度修理費用がかからず維持費の予算化が可能です。

エプソンサービスパックは、エプソン製品ご購入販売店にてお買い求めください。

保守サービスのご案内

「故障かな？」と思ったときは、あわてずに、まず『トラブル解決』をよくお読みください。そして、接続や設定に間違いがないことを必ず確認してください。

保証書について

保証期間中に、万一故障した場合には、保証書の記載内容に基づき保守サービスを行います。ご購入後は、保証書の記載事項をよくお読みください。

保証書は、製品の「保証期間」を証明するものです。「お買い上げ年月日」「販売店名」に記入漏れがないかご確認ください。これらの記載がない場合は、保証期間内であっても、保証期間内と認められないことがあります。記載漏れがあった場合は、お買い求めいただいた販売店までお申し出ください。

保証書は大切に保管してください。保証期間、保証事項については、保証書をご覧ください。

補修用性能部品および消耗品の保有期間

本製品の補修用性能部品および消耗品の保有期間は、製品の製造終了後 6 年間です。

改良などにより、予告なく外観や仕様などを変更することがあります。

保守サービスの受付窓口

保守サービスに関してのご相談、お申し込みは、次のいずれかで承ります。

- お買い求め頂いた販売店
- エプソンサービスコールセンターまたはエプソン修理センター
→ [「本製品に関するお問い合わせ先」57 ページ](#)

保守サービスの種類

エプソン製品を万全の状態でお使いいただくために、下記の保守サービスをご用意しております。

使用頻度や使用目的に合わせてお選びください。詳細につきましては、お買い求めの販売店、エプソンサービスコールセンターまたはエプソン修理センターまでお問い合わせください。

種類		概要	修理料金	
			保証期間内	保証期間外
年間保守契約	出張保守	- 製品が故障した場合、最優先で技術者が製品の設置場所に出向き、現地で修理を行います。 - 修理のつど発生する修理代・部品代*が無償になる為予算化ができて便利です。 - 定期点検（別途料金）で、故障を未然に防ぐことができます。	年間一定の保守料金	
	持込保守	- 製品が故障した場合、お客様に修理品をお持ち込みまたは送付いただき、一旦お預かりして修理いたします。 - 修理のつど発生する修理代・部品代*が無償になるため予算化ができて便利です。 - 持込保守契約締結時に【保守契約登録票】を製品に貼付していただきます。	年間一定の保守料金	
スポット出張修理		- お客様からご連絡いただいて数日以内に製品の設置場所に技術者が出向き、現地で修理を行います。 - 故障した製品をお持ち込みできない場合に、ご利用ください。	有償 （出張料のみ）	出張料+技術料+部品代 修理完了後そのつどお支払いください
持込/送付修理		故障が発生した場合、お客様に修理品をお持ち込みまたは送付いただき、一旦お預かりして修理いたします。	無償	基本料+技術料+部品代 修理完了品をお届けしたときにお支払いください
ドア to ドアサービス		- 指定の運送会社でご指定の場所に修理品を引き取りにお伺いするサービスです。 - 保証期間外の場合は、ドア to ドアサービス料金とは別に修理料金が必要となります。	有償 （ドア to ドアサービス料金のみ）	有償 （ドア to ドアサービス料金+修理代）

* 消耗品（給紙ローラーキットなど）は保守対象外となります。

!!重要

- エプソン純正品以外あるいはエプソン品質認定品以外の、オプションまたは消耗品を装着し、それが原因でトラブルが発生した場合には、保証期間内であっても責任を負いかねますのでご了承ください。ただし、この場合の修理などは有償で行います。
- 本製品の故障や修理の内容によっては、製品本体に保存されているデータや設定情報が消失または破損することがあります。また、お使いの環境によっては、ネットワーク接続などの設定をお客様に設定し直していただくことになります。これに関して弊社は保証期間内であっても責任を負いかねますのでご了承ください。データや設定情報は、必要に応じてバックアップするかメモを取るなどして保存することをお勧めします。

本製品に関するお問い合わせ先

●エプソンのホームページ <http://www.epson.jp>

各種製品情報・ドライバー類の提供、サポート案内等のさまざまな情報を掲載したエプソンのホームページです。

エプソンなら購入後も安心。皆様からの問い合わせの多い内容をFAQとしてホームページに掲載しております。ぜひご利用ください。

FAQ <http://www.epson.jp/faq/>

●エプソンサービスコールセンター

修理に関するお問い合わせ・出張修理・保守契約のお申し込み先

050-3155-8600 【受付時間】月～金曜日9:00～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）

◎上記電話番号をご利用できない場合は、042-511-2949へお問い合わせください。

●修理品送付・持ち込み依頼先

*一部対象機種がございます。詳しくは下記のエプソンのホームページでご確認ください。

お買い上げの販売店様へお持ち込みいただくか、下記修理センターまで送付願います。

拠 点 名	所 在 地	電 話 番 号
札幌修理センター	〒003-0021 札幌市白石区栄通4-2-7 エプソンサービス(株)	011-805-2886
松本修理センター	〒390-1243 松本市神林1563 エプソンサービス(株)	050-3155-7110
東京修理センター	〒191-0012 東京都日野市日野347 エプソンサービス(株)	050-3155-7120
鳥取修理センター	〒689-1121 鳥取市南栄町26-1 エプソンリペア(株)	050-3155-7140
福岡修理センター	〒812-0041 福岡市博多区吉塚3-5-75 初光流通センタービル3F エプソンサービス(株)	050-3155-7130
沖縄修理センター	〒900-0027 那覇市山下町5-21 沖縄通関ビル2F エプソンサービス(株)	098-852-1420

【受付時間】月曜日～金曜日 9:00～17:30(祝日、弊社指定休日を除く)

*修理について詳しくは、エプソンのホームページ <http://www.epson.jp/support/> でご確認ください。

◎上記電話番号をご利用できない場合は、下記の電話番号へお問い合わせください。

・松本修理センター:0263-86-7660 ・東京修理センター:042-584-8070

・鳥取修理センター:0857-77-2202 ・福岡修理センター:092-622-8922

●引取修理サービス(ドアtoドアサービス)に関するお問い合わせ先

*一部対象機種がございます。詳しくは下記のエプソンのホームページでご確認ください。

引取修理サービス(ドアtoドアサービス)とはお客様の希望日に、ご指定の場所へ、指定業者が修理品をお引取りにお伺いし、

修理完了後弊社からご自宅へお届けする有償サービスです。*梱包は業者がいたします。

引取修理サービス(ドアtoドアサービス)受付電話**050-3155-7150** 【受付時間】月～金曜日9:00～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）

◎上記電話番号をご利用できない場合は、0263-86-9995へお問い合わせください。

*平日の17:30～20:00(弊社指定休日含む)および、土日、祝日の9:00～18:00の電話受付は0263-86-9995(365日受付可)にて日通航空で代わります。

*引取修理サービス(ドアtoドアサービス)について詳しくは、エプソンのホームページ <http://www.epson.jp/support/> でご確認ください。

*年末年始(12/30～1/3)の受付は土日、祝日と同様になります。

●エプソンインフォメーションセンター

製品に関するご質問・ご相談に電話でお答えします。

050-3155-8077 【受付時間】月～金曜日9:00～12:00 / 13:00～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）

◎上記電話番号をご利用できない場合は、042-585-8583へお問い合わせください。

●購入ガイドインフォメーション

製品の購入をお考えになっている方の専用窓口です。製品の機能や仕様など、お気軽にお電話ください。

050-3155-8100 【受付時間】月～金曜日9:00～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）

◎上記電話番号をご利用できない場合は、042-585-8444へお問い合わせください。

上記050で始まる電話番号はKDDI株式会社の電話サービスKDDI光ダイレクトを利用しています。

上記電話番号をご利用いただけない場合は、携帯電話またはNTTの固定電話(一般回線)からおかけいただくか、各〇印の電話番号におかけくださいますようお願いいたします。

●ショールーム

*詳細はホームページでご確認いただけます。 <http://www.epson.jp/showroom/>

エプソンスクエア新宿

〒160-8324 東京都新宿区西新宿6-24-1 西新宿三井ビル1F

【開館時間】月曜日～金曜日 10:00～17:00(祝日、弊社指定休日を除く)

●MyEPSON

エプソン製品をご愛用の方も、お持ちでない方も、エプソンに興味をお持ちの方への会員制情報提供サービスです。お客様にピッタリのおすすめ最新情報をお届けしたり、プリンターをもっと楽しくお使いいただくお手伝いをします。製品購入後のユーザー登録もカンタンです。さあ、今すぐアクセスして会員登録しよう。

インターネットでアクセス!

<http://myepson.jp/>

▶ カンタンな質問に答えて
会員登録。

●消耗品のご購入

お近くのエプソン商品取扱店及びエプソンダイレクト(ホームページアドレス <http://www.epson.jp/shop/> または通話料無料0120-545-101)でお買い求めください。(2013年4月現在)

本ページに記載の情報は予告無く変更になる場合がございます。あらかじめご了承ください。

最新の情報はエプソンのホームページ(<http://www.epson.jp/>)にてご確認ください。

エプソン販売 株式会社

〒160-8324 東京都新宿区西新宿6-24-1 西新宿三井ビル24階

セイコーエプソン 株式会社

〒392-8502 長野県諏訪市大和3-3-5

ビジネス(SC) 2013.04

仕様

システム条件

スキャナーを使用する前に、以下のシステム条件を満たしているか確認してください。

OS 対応状況の詳細は、エプソンのホームページをご覧ください。

<<http://www.epson.jp/support/taiou/os/>>

システム	Microsoft Windows 8.1、Windows 8、Windows 7、Windows Vista、Windows XP Home Edition、Windows XP Professional Edition、Windows XP Professional x64 Edition、Windows Server 2012、Windows Server 2008 R2、Windows Server 2008、Windows Server 2003
インターフェイス	外付け USB コネクタ（タイプ A）搭載メインボード
ディスプレイ	カラーモニター 800×600pixel 以上の解像度、24 ビット（フル）カラー （色や濃度の再現は、ビデオカードや表示モニター、ソフトウェアを含め、お使いのコンピュータシステムの表示機能に影響されます。詳細はシステム文書をご覧ください。）

スキャナー仕様



仕様は予告なく変更される場合があります。

基本仕様

スキャナータイプ	A4 両面読み取り式カラーシートフィードスキャナー
画像読み取りセンサー	CIS
有効画素数	5,100 × 8,400 pixel (600 dpi)
原稿サイズ	最大: 215.9 × 3,048 mm 最小: 50.8 × 50.8 mm
給紙方向	スキャンする面を下向きにセット
排紙方向	スキャンした面を下向きに排紙
用紙セット枚数	80 g/m ² の用紙 80 枚
スキャン解像度	600 dpi（主走査） マイクロステップで 600 dpi（副走査）
出力解像度	75、100、150、200、240、300、400、600、1200 dpi（1 dpi 単位）
画像データ	内部色あたり 16 ビット/ピクセル 外部色あたり 1～8 ビット/ピクセル
インターフェイス	Hi-Speed USB ポート×1
光源	RGB LED

本体仕様

外形寸法	幅: 300.0 mm 奥行: 166.0 mm 高さ: 158.0 mm ※給紙トレイ含めず
質量	約 4.0 kg

電気仕様

製品

定格入力電流	2.00 A
定格電圧	DC24 V
定格周波数	50～60 Hz
消費電力	動作時: 約 42.0 W レディー時: 約 8.0 W スリープモード時: 約 1.6 W 電源オフ時: 0.4 W



消費電力は、動作条件やオプションの装着によって変わります。

電源アダプター

電源アダプターモデル	A421H
定格電圧	AC100～240 V
定格入力電流	1.20 A
定格周波数	50～60 Hz
定格出力電圧	DC24 V
定格出力電流	2.00 A



電圧については、電源アダプター、またはスキャナーの背面に貼付のラベルをご覧ください。

環境条件

温度	動作時	5～35 ℃
	保存時	-25～60 ℃

仕様

湿度	動作時	10～80 %（結露なし）
	保存時	10～85 %（結露なし）
動作条件		一般事務所、一般家庭 直射日光のあたる場所、光源の近く、異常にホコリの多いところは避けること

インターフェイス仕様

USB インターフェイス

インターフェイスタイプ	Universal Serial Bus Specification Revision 2.0
電気規格	Universal Serial Bus Specification Revision 2.0 の 480Mbps（Hi-speed device）/12Mbps（Full speed device）
コネクタタイプ	Type B ポート×1